brother ファクシミリ 取扱説明書 **FAX-770J**



ご使用の前に

電話をするには

お客様相談窓口 ऒ 0120-161170 本製品の取扱い、操作、アフターサービスについてのご相談は、上記のフリーダイヤルにお気軽にお申し 付けください。 受付時間 午前9:00~午後7:00 営業日 月曜日~土曜日(日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。)

本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。 この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお 使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。



- ●本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「フリーダイヤル 0120-161170」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は使用の誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたときや、故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する 場合があります。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもと となりますので、絶対にやめてください。

※取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

設置場所について

以下のような場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。



風呂場や加湿器のそばなど、湿度の 高い場所





直射日光のあたるところや暖房設備の < そばなど、温度の高い場所 7



ぐらついた台の上や傾いたところなど、 不安定な場所



調理台のそばなど、油飛びや湯気の あたる場所



● ● の お願い	 テレビ、ラジオ、スピーカー、 こたつなど、磁気の発生する場所 いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所 クーラー、換気口など、風が直接あたる場所 ホコリ、鉄粉や振動の多い場所 換気の悪い場所 揮発性可燃物やカーテンに近い場所 	壁のそば 本機を正しく使用し性能を維持するた めに、設置スペースを確保してくださ い。	傾いたところ 水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。				
	本機をお使いいただける環境は 次のとおりです。 温度:5 ~ 35 ℃ 湿度:45 ~ 80%	 電波障害時の対処 本機の近くに置いたラジオへ雑音が入みが発生したりする場合があります。 いったん抜くことにより、ラジオやテレでしたら、次のような方法を試してく 本機をテレビから遠ざける。 本機、またはテレビなどの向きを 	ったり、テレビ画面にちらつきやゆが 本機の電源コードをコンセントから ノビなどが正常な状態に回復するよう ださい。 変える。				
		この装置は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会(VCCI)の規準に 基づく、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用するこ とを目的としていますが、この装置がラジオやテレビ受信機に近接して使用 されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正し い取り扱いをしてください。					

電源について

火災や感電、やけどの原因となります。





- しわ、折れのある紙、湿っている紙、一 度記録した紙の裏などは使用しないで ください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿 を避けてください。



きません。

す。

мето

停電がおきたとき

●● お願い 停電時のデータについて _{消去されないデータ}

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤル、各種登録・設定内容 消去されるデータ

送信メモリー文書、着信記録、通信管理レポート、受信メモリー文書 半日以上停電が続いた場合は、日付が正しく表示されないことがあります。 再設定をしてください。(ISS 11ページ)

その他のご注意

そのまま使用すると故障や火災、感電の原因となります。



分解、改造しないでください。修理 などは販売店にご相談ください。(法 律で罰せられることがあります。)



煙が出たり、変なにおいがしたときは、 すぐに電源コードをコンセントから抜 いて、販売店にご相談ください。





長期間不在にするときは、電源コー ドをコンセントから抜いてくださ い。





本機の上に水、薬品などを置かない

でください。

本機を落としたり、キャビネットを 破損したときは、電源コードをコン セントから抜いて、販売店にご相談 ください。



火気を近づけないでください。故障 や火災・感電の原因となります。



異物が入ったときは、電源コードを はずして、販売店にご相談ください。

停電中は電話をかけることがで

ファクシミリ・コピーも使用できません。停電時に備えて、停電中でも使える

電話機を保管することをおすすめしま





コピーについて

法律によりコピーが禁じられているものがあります。以下のようなものをコピーするときには注意して ください。

法律で禁止されているもの(絶対にコピーしないでください)

- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製はがき
- 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

著作権のあるもの

● 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

その他注意を要するもの

- 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手)、定期券、回数券
- 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

安全にお使いいただくために

1章	ご使用の前に	2
	 付属品を確かめる 各部の名称とはたらき 準備のながれ 本体の準備をする ダイヤル登録をする 音量を設定する オプションサービスを利用される方は 	2 3 7 16 21 22
2章	電話をするには	24
	 こんなことができます 電話をかけるには 電話を受けるには オプションサービスを利用するには 	24 25 28 29
3章	コピーをするには	43
	● こんなコピーができます ● コピーをする前に ● コピーをするには	43 44 46
4章	ファクスを送信するには	48
	 こんな送信ができます ファクスを送信する前に ファクスを送信するには その他の送信をするには 送信の解除と割込をするには 	48 50 52 53 61
5章	ファクスを受信するには	62
	 こんな受信ができます ファクスを受信する前に ファクスを受信するには その他の受信をするには 	62 66 67 71

6章	応用機能を使うには....................................	74
	● こんなことができます ● 外出中の便利な使いかた	74 75
7章	レポートやリストをプリントするには	78
	● プリントするには	78
8章	こんなときには	80
	 お手入れのしかた 紙がつまったら リボン切れメッセージが表示されたら エラーメッセージが表示されたら 故障かな?と思ったら 	80 82 84 86 87
9章	付録	90
	 機能一覧 主な仕様 消耗品などのご注文について アフターサービスのご案内 	90 93 95 96
	索引	97

付属品を確かめる

梱包箱の中に以下のものがそろっているか,確かめてください。 万一不足しているものがあったり,取扱説明書に落丁・乱丁があったときは,「フリーダイヤル 0120 - 161170」 にご連絡ください。





外付電話機(留守番電話)を使用する場合、電話機を接続する。 またインターネットを使用する場合、パソコン(PC)を接続する。





準備のながれ

本機をお使いいただくためには、次のような準備が必要です。



オプションサービスを利用される方は、次の設定が必要です。



本体の準備をする

原稿受け・記録紙サポート・記録紙受けを取り付ける



リボンカートリッジをセットする



初めて本機をお使いになるときは、必ず同梱されているリボンカートリッジをセットしてください。 (同梱されているリボンカートリッジには、スターターリボンが取り付けられており、約90枚程度印字できます。)

本体を接続し、回線種別の自動設定をする

本体と受話器に受話器コードを差し込む。 電源コード 受話器コード ● 本体と受話器の接続端子に「カチッ」と音がするま で差し込みます。 ● 受話器は、本体の受話器受けに置きます。 З e-本体と電話機コンセントに電話機コードを差し込む。 2 本体の回線接続(LINE)端子と電話機コンセント 2 に「カチッ」と音がするまで差し込みます。 電源コンセント(AC100V)に電源コードを差し込む。 3 ● 電源コードを接続すると、回線種別の自動設定を行 電話機コード います。 本機が回線種別を自動的に設定する。 4 → 回線種別の自動設定が終了するとPB がなデス (プッシュ回線に設定されたとき)と表示さ れます。 購入時にはリボンカウンタが既にセットされているため、通常 1 回目の電源入力では [リボンヲコウカンシマシタカ?] 🛨 [1.// 2.//I と表示されませんが、表示された場合は(2)(イイエ) を押してください。 「ボンリ1/100%] が表示され、設定が終了します。

🖌 注意

1 回目の電源入力時(上記の場合)に (1) (ハイ)を選ぶとスターターリボン(付属用のリボン)のリボンカウントが正しく行われません。

ご購入時には、スターターリボンが本体内にセットされており、スターターリボン(約 90 枚印字可)に応じたリボンカウンタの値がセットされています。

次に詰替用リボンに交換されたときに[<u>リボンヲコウカンシマシタカ?</u>]と表示された場合は、(1)(ハイ)を押してください。詰 替用リボン(約235枚印字可)に応じたリボンカウントを行います。

🖉 МЕМО

- 電話回線にはプッシュ (PB またはトーン) 回線とダイヤル (DP またはパルス) 回線の 2 種類があります。本機では、ご利用中の電話回線の種類に合わせて自動的に回線種別を設定することができます。
- 電話機コンセントのタイプについて
 - 直接配線の場合(ローゼット/プレート):最寄りのNTT 窓口(116番)にご相談ください。
 - 3ピンプラグ式コンセントの場合:市販のモジュラー付電話キャップをお買い求めください。

● 「デンワキュードヲ ____ ↓ サツゾク シテクダサイ と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正し く接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま5分以上放置すると、回 線種別は「20PPS」に設定されます。

● [セッテイ デキマセンデシタ] と表示されたときは

回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、上記のメッセージが表示されたときは、電話回線に何らかの問題があります。自動的に回線種別を設定することができませんので、手動で設定する必要があります。P®10ページ

🖉 MEMO

- いったん自動で回線種別を設定すると、電源コードを差し込み直しても再度自動で回線種別設定は行われません。設定し直したいときは手動で設定してください。 10 ページ
- 構内交換機など一般と異なる回線につないでいるときは、自動設定できないときがあります。

● 手動で回線種別を設定するには

電話回線に何らかの問題があり自動で回線種別を設定できなかったとき、または設定し直したいときは手動で回 線種別を設定します。 回線の種別がわからないときは"利用中の回線種別の調べかた"を参照して、回線の種類を調べてから設定して ください。



● 途中で設定をやめるときは

◎停止 ──── を押します。

● 利用中の回線種別の調べかた

回線の種類は以下の手順で調べることができます。もしわからないときは、最寄りのNTTの支店・営業所または NTT 窓口(116:無料)にお問い合わせください。



日付と時刻を合わせる(時計セット)

現在の日付と時刻を設定します。設定した日付と時刻はディスプレイに表示されるとともに、ファクスを送信したときに、相手側の記録紙に印字されます。



● 数字を入れ間違えた時は ── を押して最初から入力し直すか、 ── / ── を押して間違えた箇所までカー ソルを移動し、入力し直してください。

名前と電話番号を登録する(発信元登録)

あなたの名前と電話番号・ファクス番号を登録します。登録しておくと、ファクスを送信したときに、相手側の 記録紙にあなたの名前とファクス番号が印字されます。

● 登録する



● 変更する/消去する



MEMO

登録について

- 文字入力のしかたは 16 ページを参照してください。
- 名前は 20 文字まで登録できます。
- ファクス番号・電話番号は 20 桁まで登録できます。
- ファクス番号・電話番号の中に、「-」(ハイフン)や「()」(カッコ)、「*」の入力はできません。



🖉 MEMO

- 本機と外付電話機との間では、通話できません。
- 外付電話機では α-ALPHA5 機能は利用できません。

₀○お願い

- α-ALPHA5対応の電話器を接続するときは、外付電話機側のα-ALPHA5機能を働かないように設定してください。外付電話機側にα-ALPHA5機能が設定されていると、本機のα-ALPHA5機能が正しく働かなくなります。
- ナンバーディスプレイ対応の電話機を接続するときは、外付電話機側のナンバーディスプレイ機能を働かないように設定してください。外付電話機にナンバーディスプレイ機能が設定されていると、誤動作の原因となります。
- お使いの電話回線に、すでに何台かの電話機などが接続されている場合(親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンなど)は、本機あるいは外付電話機がご使用になれない場合があります。この場合は配線工事が必要で、工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンの取付工事を行った販売店か、最寄りのNTT窓口へご相談ください。(局番なしの116番)
- 親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンなどに接続するときは、「ナンバ・テディスプレイ:ナシ」に設定してください。☞ 31 ページ
- 並列接続はファクス送受信の誤動作、通信の失敗、ダイヤルイン着信時の動作不具合などを生じる可能性がありますので、おやめください。



ISDN を使用する場合は

本機を ISDN 回線の TA(ターミナルアダプタ)に接続する 場合、次のことを確認してください。

- 本機:回線種別を「PB」に設定してください。
- TA:本機を接続して電話がかけられること、また電話が受けられることを確認してください。

万一、本機が使用できないときは、TA の設定を確認してく ださい。TA の設定の詳細は、TA の取扱説明書をご覧いた だくか、製造メーカーにお問い合わせください。



₀○お願い

ナンバーディスプレイサービス契約時は本機と TA 両方の設定を ON にしてください。



ファクスを送信したりコピーするときの原稿の濃度を設定します。いったん設定すると次に設定を変更するまで 同じ濃度で原稿を読み取ります。



こ録紙をセットする

受信したファクスや各種のレポート・リストの印刷、コピーには記録紙が必要です。記録紙は次の手順でセット します。



С мемо

本機を机の端などに置くときは、オプションの用紙受けトレイ(CT-70、 部品コード: UF8732001)をご使用ください。



ダイヤル登録をする

本機では、「ワンタッチダイヤル」、「短縮ダイヤル」などに電話番号や相手の名前を登録しておくと、簡単な操作 で電話をかけることができます。

緊急時の連絡先やよく電話をかけるお友達の番号などを登録しておくと便利です。 また、ナンバーディスプレイサービスをご利用いただいている場合、かけてきた相手が本機に登録されていると、

🖉 文字入力のしかた

電話番号だけでなく、名前を表示することができます。

2 ラWXYZ 認2 認1 ダイヤル登録をするときは、 $0 \sim 9 \quad (#) \quad (*)$ を使って文字(相手の名前)を入力します。 (発信元の名前を登録するときや、送付書のコメントなどを作成するときも、同様の手順で文字を入力します。)

● 文字入力表

ダイヤルボタンには、押す回数に応じて次のような文字(カタカナ、アルファベット、数字)が割り振られています。

押す回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
タ゛イヤルホ゛タン	'			-			'					12		14		
<i>P</i> 1	P	イ	ゥ	I	オ	ア	イ	Ċ	I	オ	1					
カ ABC 2	力	+	ク	ケ		А	В	С	2							
# DEF 3	サ	シ	ス	セ	У	D	E	F	3							
¢ GHI 4	タ	チ	ッ	テ	F	ッ	G	Н	Ι	4						
7 JKL 5	+	=	R	ネ		J	К	L	5							
/\ MNO 6	ハ	E	フ		朩	М	Ν	0	6							
PORS 7	7	111	Д	×	Ŧ	Ρ	Q	R	S	7						
t TUV	Þ	ュ	Э	ヤ	고	Э	Т	U	V	8						
⇒ WXYZ 9	∍	IJ	N	V		W	Х	Y	Z	9						
70	7	F	ン	Ŵ	0	_	0									
記号1	スペース	!	"	#	\$	%	3	,	()	*	+	,	_		/
記号 2 (#)	:	;	<	=	>	?	@	[]	^	_					

С мемо

「文字入力表」は機能案内リストにも記載されています。 ☞ 79 ページ

● 基本的な文字入力のしかた

文字入力のしかた	操作
• 文字入力	該当する $\frac{2}{0} \sim \frac{5WXYZ}{9}$ を押す。
• 文字と文字の間に空白を入れるには	★を1回押す。または 📥 を2回押す。
 同じダイヤルボタンを使って入力する文字が続くときは 	▶ を 1回押してカーソルを移動する。(移動しない場合は 文字が重ね書きされる。)
• 文字を修正するには	▲/▲ で修正したい位置までカーソルを移動させ、入 カしなおす。
 カーソル位置以降の文字を消去するには 	◎ 停止 ── を押す。

Ø MEMO

文字の挿入はできません。

● 文字の入力例

「発信元名称」や「電話帳登録」を行う場合の名前の入力を例に、基本的な文字入力のしかたを説明します。 例として、「スズキ ケイコ」を入力します。

	ディスプレイ			
入力する文字	<u> ナマエ:スズ゛キ ケイコ</u>			
7	*Dff ③ を3回押す。			
(次の文字に移動する)	▶ を1回押す。			
ズ	^{サDEF} ③ を3回押し、 0 を4回押す。			
+	カABC (2)を2回押す。			
(空白)	(★)を1回押す。または ┣ を2回押す。			
<i>ケ</i>	カABC (2)を4回押す。			
1	<u>ア</u> 1 を2回押す。			
	カABC (2)を5回押す。			
(入力した文字の確定)	を押す。			

ワンタッチダイヤルに登録する

ワンタッチダイヤル $\begin{pmatrix} 1 \\ \\ \end{pmatrix} \sim \begin{pmatrix} 8 \\ \\ \end{pmatrix}$ には、次の項目を登録することができます。

- 電話番号(20桁まで) •
- 相手先名称(15文字まで) •

また、NTT とナンバーディスプレイサービスを契約されていて、「ナンバーディスプレイ:アリ」 に設定している ときは、以下の項目も設定することができます。この設定によって、迷惑電話の着信音を消したり、電話の相手 を着信音で判断することができます。(「ナンバーディスプレイ:アリ」に設定していても、NTT とナンバーディ スプレイサービスの契約をされていないときは、以下の設定は無効となります。また、「ナンバーディスプレイ: ナシ」に設定しているときは、以下の項目は設定できません。)

- 着信ベルを鳴らす(チャクシン:アリ/ナシ) 着信ベル音(フツウ/パターン1/パターン2/パターン3)







● 操作を中止するには

を2回押します。

MEMO

ダイヤル回線をお使いの場合で、ワンタッチダイヤルにファクス情報サービスの情報番号を設定するときは、登録する番号 の最初に(トーン)を入力してください。

短縮ダイヤルに登録する

短縮ダイヤル(01~80)には、次の項目を登録することができます。

- 電話番号(20桁まで)
- 相手先名称(15 文字まで)

また、NTT とナンバーディスプレイサービスを契約されていて、「ナンバーディスプレイ:アリ」に設定している ときは、以下の項目も設定することができます。この設定によって、迷惑電話の着信音を消したり、電話の相手 を着信音で判断することができます。(「ナンバーディスプレイ:アリ」に設定していても、NTT とナンバーディ スプレイサービスの契約をされていないときは、以下の設定は無効となります。また、「ナンバーディスプレイ: ナシ」に設定しているときは、以下の項目は設定できません。)

- 着信ベルを鳴らす(チャクシン:アリ/ナシ)
- 着信ベル音(フツウ/パターン1/パターン2/パターン3)

▶ 登録する



を2回押します。

グループダイヤルに登録する

「ワンタッチダイヤル」と「短縮ダイヤル」に登録された番号から複数の宛先を選択し、「グループダイヤル」と してワンタッチボタン (~) ~ 8 に登録することができます。

このグループダイヤルは、順次同報送信をするときに使用します。

- グループダイヤルには、次の項目を登録することができます。

 - グループ番号(1~6の任意の番号) 宛先(「ワンタッチダイヤル」と「短縮ダイヤル」から最大87箇所まで)
 - グループ名称(15文字まで)

● 登録する



● 変更する/消去する



操作を中止するには

◎**停止** ● を2回押します。



音量を設定する

_____ 音量を設定する

● キータッチ音を設定する

ダイヤルボタンなどを押したときに鳴る「ピッ」という音や、間違った操作をしたとき、紙づまりなどファクシ ミリに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に鳴る「ピーッ」という音の音量を調整することができま す。お買い上げ時の音量は、「ショウ」に設定されています。



● ベル音量・スピーカー音量・受話音量を設定する

ベル音量・スピーカー音量・受話音量を調節します。

調整する音量	調整できるとき	調整のしかた	調整段階	ディスプレイ表示		
ベル音量	原稿がセットされていなくて電 話をかけていないとき(待ち受け 状態のとき)	 【 【 計 計 計 計 計 計 計 二 計 二 二	OFF~3段階	OFF <u>ショウ ダイ</u> 1段階 ショウ∎ ダイ		
スピーカー音量	オンフック を押し、スピーカーから 「ツー」音が聞こえているとき	【【目目目目目目目目目目目目目目目目目目目日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	OFF~3段階	2 段階 3 段階 ショウ■■■■■ シi		
受話音量	受話器で相手と話しているとき	【【目目目目目目目目目目目目目目目目目目目目日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	1段階↔2段階	1 段階 ジョ ウ■● ダイ 2 段階 ジョ ウ■● ダイ		

🖉 МЕМО

ベル音量を OFF に(鳴らないように)設定しても、下記の場合は最小の音量で鳴ります。

呼出ベル

 [電話予約]時のペル (呼出ペル ☞ 66ページ、[電話予約] ☞ 53ページ)

オプションサービスを利用される方は

α-ALPHA5(アルファ・ファイブ)機能の設定をする

DDI(第二電電株式会社)が提供する「α-ALPHA5機能」をご利用いただくためには、下記のような準備が必要です。

- DDIへのご利用申し込み(登録料・基本料は無料) (「α-FAX サービス」をご利用いただくためには、DDI エンジニアリング株式会社へのご利用申し込みも合 わせて行う必要があります。)
- (2) 電話回線を通じて、自分の電話番号と郵便番号を DDI に通知する (α-スタート)
- (3) DDI から電話回線を通じて、「α-ALPHA5 機能」を利用するために必要なデータを受け取る (オンライン通信)

消灯

(1)~(3)の準備は、次のような手順で行います。



- 店頭で申し込み済みの場合、FAX での申し込みは不要です。
- NTT のダイヤルインサービス、二重番号サービスをご利用の場合、主番号(電話を取りつけた ときNTTと契約した番号)をDDIに登録してください。

₀○お願い

- ※1:「α スタート」を行った場合、NTT の発信者番号表示サービスによりお客様のご利用されている電話番号が DDIに通知されます。「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も「186| が付加され、DDI へ通知されますのでご了承ください。
- ※2: 電話番号登録後、DDIから確認の連絡が入ることがあります。

- 手順1で を押したあと、2 を押すと [α スタート] が中止されます。
- 「 α スタート] は、DDI に利用申し込みの電話番号を登録していないとき行う操作です。(このときは α5表示が 点滅しています。)
- 移転などで電話番号が変更した場合や [α スタート]を行っても正しく動作しない場合 (α5表示が消灯、また は点滅している場合)は、「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」(☞ 37 ページ)を行ってください。

● オンライン通信について

お客様がアルファスタートを行った後に、DDIから自動的に電話回線を通じておトクな市外回線を選択するために必要な通話料金・地域内容のデータが本機に送られてくることをオンライン通信といいます。(通信料無料)送られてきたデータは本機にメモリーされます。

α ALPHA5ご利用申込書



🖉 МЕМО

- オンライン通信への接続に失敗すると自動的に 12 時間おきに3回リトライします。
- オンライン通信中には電話をかけることができません。
- 西暦・日付・時刻を合わせていなくてもオンライン通信が終了すると、DDI 標準時刻に書き換えられます。

ダイヤルインサービスの設定をする

ダイヤルインサービスを利用されるときは次の手順で本機の設定をします。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

注意

- ●「ダイヤルインサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。(有料)
- ●「ダイヤルインサービス」加入後は、サービス開始と同時に本機の「ダイヤルインサービスの設定」を行ってください。サービス開始前に本機の設定を行ったり、サービスが開始されているのに本機の設定が行われていない場合、電話が受けられないことがあります。



🖉 MEMO

- お買い上げ時は「ファクスベル回数」(手順6)は「0回」に設定されています。着信ベルのあと、呼出ベルが鳴らずに ファクスを受信します。
- 登録しなおすときは、手順2で一度 ダイヤルインOFF を設定し、もう一度、手順1から設定しなおしてください。

こんなことができます









電話をかけるには



ダイヤルボタンでかける

ダイヤルボタンで相手の電話番号を押して電話をかけます。







短縮ダイヤルでかける

短縮番号(01~80)に登録した電話番号に電話をかけます。 (電話番号はあらかじめ「短縮ダイヤル」として登録しておきます。 19 ページ)





brother FAX-770J

÷ SS

* 0 #

• 0 ~ 9

0 0

電話帳から探してかける

「ワンタッチダイヤル」や「短縮ダイヤル」に登録してある電話番号を、「名前の頭文字」で呼び出して電話をかけます。(名前の頭文字を入力しない場合は、『カナ(五十音順)→アルファベット→数字→記号→名前未登録の 電話番号』の順に電話番号を呼び出すことができます。)





_____ 再ダイヤルでかける

最後にかけた電話番号に電話をかけます。



オンフックでかける

受話器を置いたまま電話をかけ、受話器を使って相手と通話します。



途中でやめるときやかけ直すときは、もう一度 ○ を押してください。

外付電話機でかける

外付電話機を使用しているときは、外付電話機からも電話をかけ ることができます。 外付電話機で電話をしているときは、本機のディスプレイに

電話のかけかたについては、使用する電話機の取扱説明書をお読みください。



電話を受けるには



受話器をとって受ける

着信ベルが鳴ります。

1 受話器をとる。

 → 電話がつながります。
 2 通話が終わったら受話器を戻す。



外付電話機で受ける

外付電話機を接続しているときは、本機の着信ベルに少し遅れて外付電話機の着信ベルが鳴ります。

1 外付電話機の受話器をとる。

 → 電話がつながります。
 2 通話が終わったら受話器を戻す。



MEMO

本機のほかに並列接続された電話機があるとき、「リモート停止番号」を 入力することで、本機がいったん応答し、呼出ベルに切り換わった電話 を、並列接続された電話機で受け直すことができます。[リモート停止] お買い上げ時の「リモート停止番号」は「★ 51」に設定されています。 ☞ 72ページ



オプションサービスを利用するには

NTT や DDI (第二電電)と契約することにより、いろいろなサービスを受けることができます。

キャッチホンを利用する

● キャッチホンとは

キャッチホン / キャッチホン || は、NTT が行っているサービスの 1 つで、外線通話中の着信を受けるためのサービスです。サービスの詳細については NTT (116 番)にお問い合せください。

注意

「キャッチホン / キャッチホン II」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。(有料) 「ダイヤルインサービス」と同時に契約することはできません。

● キャッチホンを受ける

キャッチホン(外線通話中の電話)がかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえます。



キャッチホンでファクスが入ってきたときは

外線通話中にファクスの着信があったときも、通話中に「プップッ」という音が聞こえます。



🖉 MEMO

- キャッチホンを受けなかったとき、相手が電話を切った後もしばらくキャッチホンの呼出音が鳴り続けることがあります。
 キャッチ/30%
- キャッチホンのとき以外に、通話中に ^{キャッチ/99} を押すと、通話が切れることがあります。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像の乱 れが気になるようでしたら、キャッチホンⅡのご利用をおすすめします。
- キャッチホンでファクス受信すると、ファクスを何枚も受信し時間がかかる場合がありますので、通話を終えてからファクス受信することをおすすめします。

_____ ナンバーディスプレイサービスを利用する

● ナンバーディスプレイサービスとは

ナンバーディスプレイサービスは、NTT が行っているサービスの1つで、電話がかかってきたときに相手先の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。サービスの詳細についてはNTT(116番)にお問い合せください。

注意

本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「ナンバーディスプレイサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。(有料)

電話番号表示機能

電話がかかってくると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

名前表示機能

親機のワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルに登録してある相 手から電話がかかってくると、登録した相手の名前がディス プレイに表示されます。

着信記録機能

電話がかかってくると、相手の電話番号を記録します。 記録した電話番号は下記のように活用できます。

- ディスプレイに表示する。
- 「着信記録」としてプリントする。
- ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルへ登録する。
- 記録した電話番号に電話をかける。

着信履歴は、新しい順に30件まで記録し、31件以上になった場合は順次古いものを消去します。

迷惑電話防止機能

迷惑電話などの受けたくない電話は、着信ベルが鳴らないようにすることができます。 受けたくない電話番号を、ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルに「チャクシン:ナシ」として登録します。

着信ベル音指定機能

電話番号ごとに、着信ベル音(4種類)を指定することがで きます。 ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルに登録するときに、着信 ベル音を指定して登録します。










● 電話がかかってくると…

電話がかかってくると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。 ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤルに登録してある相手から電話がかかってきたときは、登録した相手の名前が ディスプレイに表示されます。



● その他のディスプレイ表示について

ナンバーディスプレイサービスでは、電話番号が表示できないときは、次のような表示を行います。

ディスプレイ表示	説明
ヒッウチ	 相手が電話番号を表示しない契約をしているとき。 電話番号の先頭に「184」を付けて電話をかけてきたとき。
コウシュウテ゛ンワ	• 相手が公衆電話から電話をかけてきたとき。
ヒョウジ ケンカ イ	 相手がナンバーディスプレイサービス対象地域外から電話をかけてきたとき。 サービス未実施の携帯電話や PHS などから電話をかけてきたとき。

● ナンバーディスプレイサービスの設定をする

ナンバーディスプレイサービスを利用しないときは、次の手順で本機の設定をします。

注意

本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「ナンバーディスプレイサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。(有料)



₀○お願い

● お買い上げ時は <u>ナンバーディスプレイ:アリ</u>」に設定されています。NTTとナンバーディスプレイサービスの契約をされていない ときは、<u>ナンバーディスプレイ:ナシ</u>」に設定してください。

🖉 MEMO

- 親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンなどに接続するときは、 けンバーディスプレイ:ナン】に設定してください。
- ダイヤルイン(モデムダイヤルインを除く)、転送電話など、同時に利用できないサービスがあります。
- ISDN 回線をご利用のときは、ナンバーディスプレイ対応のターミナルアダプターが必要になります。

● 着信記録を利用する



● 操作を中止するには

「ちを押します。

ダイヤルインサービスを利用する

● ダイヤルインサービスとは

ダイヤルインサービスは、NTT が行っているサービスの 1 つで、1 本の電話回線で、いくつかの電話番号を持つ ことができるサービスです。本機では 2 つの電話番号を扱うことができ、「ダイヤルインサービス」の契約を行う と、「ダイヤルインサービス」用の番号を追加指定されます。(以下、最初に NTT と契約した番号を「主番号」、追 加された番号を「副番号」と呼びます。)サービスの詳細については NTT (116 番)にお問い合せください。 お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

注意

- ●「ダイヤルインサービス」をご利用いただくためには、NTT との契約が必要です。(有料)
- ●「ダイヤルインサービス」加入後は、サービス開始と同時に本機の「ダイヤルインサービスの設定」を行ってください。サービス開始前に本機の設定を行ったり、サービスが開始されているのに本機の設定が行われていない場合、電話が受けられないときがあります。

● ダイヤルインサービスを利用する

本機では、この2つの電話番号を下記の設定で使用することができます。

電話とファクスで別々の番号を使う [モード:デンワ/ファクス



本機と外付電話機で別々の番号を使う [モード:オヤキ/ントヅケ



🖉 МЕМО

- ダイヤルインサービスは1本の電話回線を使用していますので、一方の電話番号が使われている時はもう一方の電話番号を同時に使うことはできません。
- ダイヤルインサービスをご利用いただいているときは、以下に示すサービスを同時にご利用いただくことはできません。 (キャッチホン / 三者通話 / 転送電話 / 電話会議 / トーキ案内 / 二重番号) 詳しくは、NTT にお問い合せください。
 ● 契約の際、PB 方式を選択した場合、電話番号(副番号)は、4 桁を指定してください。
- 受信モードが「電話モード」に設定されているとき、着信ベルは 25 回鳴ります。また相手が通話する前に電話を切ったときでもこちら側が受話器を取るまでは 25 回ベルが鳴り続けます(PB 方式のダイヤルインサービスのみ)。
- ISDN 回線に接続しているときは、使用されるターミナルアダプターの機能により本機のダイヤルインサービスは利用 できない場合があります。
- ダイヤルイン番号にかけるときは、相手につながるまでに多少の時間がかかります。(呼出音が鳴るまでに無音状態が約8~10秒続きます。)

トーン信号によるサービスを利用する

● トーン信号によるサービスとは

本機では、トーン(PB)信号による各種サービス(銀行 ANSER・クレジット通話サービス・ポケットベルサー ビス・照会案内サービス・ホームテレホンサービスにおけるテレコントロール・留守番電話におけるリモート操 作など)を利用することができます。

具体的なサービスの詳細については各種サービスの提供先にお問い合せください。

● トーン信号によるサービスを利用する



α-ALPHA5 機能を利用する [α-ALPHA5 機能]

🔳 α-ALPHA5 とは

α-ALPHA5(アルファ・ファイブ)とは、DDI(第二電電)の電話回線を使って提供する機能です。おトクな市外 電話回線を自動で選ぶ機能の他に、料金表示、文字メッセージの送受信、簡単な操作による生活情報入手、そし て海外へのおトクなインターネット FAX ができる通信機能です。利用できる機能は以下の6つです。

α - ALPHA5 アルファ・ファイブ

DDI 市外電話自動選択機能

電話をかけたとき、相手の場所・曜日・時間帯を判定して DDI と NTT の通常料金を比較して、おトクな市外回線を自動的に 選びます。電話をかけるときに DDI につなぐ番号(0077)を押す必要がなく、NTT の電話回線を使ってかけるときと同じ操 作でご利用できます。

- DDIとNTTの通話料金が同じ場合はDDIを選びます。
- 通常料金とは電話会社(DDI・NTT)の割引サービス適用前の料金です。
- NTT回線で市外電話をかける場合、最初に「0000」をダイヤルしておかけください。

料金表示機能

おトクな市外回線を自動で選んで通話したときや、DDI国際電話(0078)をご利用されたときの通話料金が表示されます。

- 通話料金はおよその目安です。
- ISDN 回線に接続した場合、ご使用になるターミナルアダプタによりご利用できないときがあります。
- かかってきた電話の通話料金は表示されません。
- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用の場合、正確に表示されないことがあります。
- 一般の料金体系とは異なる以下のような電話番号を利用するときは、料金表示はされません。
 (例) フリーダイヤル(0120)、ダイヤルQ2(0990)、・携帯電話・PHS 番号、ナビダイヤル(0570)、1から始まる 3 桁の番号(104 など)、その他ラインライン(0190)・テレドーム(0180)などの特殊電話サービス、α-NEWS・ α-FAX サービス料金、DDIのテレホンサービス料金

α-DIAL(アルファダイヤル)機能

DDI のテレホンサービス「Talkin' ダイヤル」の電話番号、およびお客様の地域の公共施設の電話番号が自動的に登録され、その番号に簡単にアクセスすることができます。電話番号はそれぞれ最大 10 件まで登録されます。 (公共施設自動登録サービスを受けるためには、 α-ALPHA5 の設定を行うときに、郵便番号を登録する必要があります。 ☞ 37 ページ)

- Talkin' ダイヤル:利用した時間に相当する通話料だけで24時間ご利用できるDDIテレホンサービスです。(東京(03)までのDDI通話料がかかります。)音楽ダイヤル・占いダイヤル等があり、一部のダイヤルではファクスによる情報取り出しもできます。なおダイヤル内容は予告なく変更・終了することがあります。
- 公共施設自動登録:登録された7桁の郵便番号に基づき、その地域の都道府県・水道局・電気の窓口等の公共施設の電 話番号が自動的に登録されます。自動登録された内容は予告なく変更される場合があります。

α-MAIL (アルファメール) 機能

本機から α-ALPHA5対応の電話機(ファクス機)にアルファベット・数字・カタカナによる文字メッセージを最大 60 文字 まで送受信することができます。PB 信号を発信できる携帯電話・PHS・公衆電話からはメッセージの受信のみすることがで きます。ただし α-MAIL は回線の状況により正しく送受信できないことがあります。

 α-ALPHA5に対応していないくても、携帯電話や公衆電話等トーン信号が出せる機種から本機や他のα-ALPHA5対応 機種へメッセージを送ることができます。

α-NEWS (アルファニュース) 機能

インターネットなどを利用して各種の情報サービスを、簡単な操作で受信することができます。メニューの内容によっては ファクスで取り出すこともできます。

- メニューの内容によっては、途中で操作を中止した場合でも通話料が発生することがあります。
- メニューの内容は予告なく変更される場合があります。
- 料金表示機能は適用されません。
- ご利用には東京国分寺(042)までの DDI 通話料がかかります。

α -FAX (アルファファクス) サービス

インターネット網などを利用して、おトクな料金で海外へファクス送信できます。(このサービスは DDI エンジニアリング株式会社(DDIE)が提供するサービスです。

- α-FAX は DDI エンジニアリング株式会社(以下 DDIE)が提供するサービスです。
- α-FAX のご利用については DDIE および DDI へのお申し込みが必要です。(登録料・基本料は無料)
- α-FAXの契約は添付の「α-FAX サービス契約約款」によります。約款の内容は予告なく変更されることがあります。
- すでにDDIにご加入されているお客様は「α-ALPHA5・α-FAX サービスご利用申込書」とαスタート(または「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」)によってα-FAX利用申し込みが登録されます。

₀○お願い

- 「α-ALPHA5 機能」をご利用いただくには、DDI への α-ALPHA5 機能ご利用申し込みが必要です。 また、「α-FAX サービス」をご利用いただくには、DDI および DDIE(DDI エンジニアリング株式会社)への α-FAX サービスご利用申し込みが必要です。(いずれも、登録料・基本料は無料です。)
- 以下のような場合には DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
 - NTT を除く他の電話会社とご契約されている場合
 - NTT や他の電話会社の料金割引サービスをご契約されている場合
 - 既に DDI をご利用されている場合
 - α-5 表示が点灯した後、何らかの理由により消灯または点滅した場合
 - 移転等により住所、電話番号に変更があった場合
 - ダイヤルイン子番号に本機を設置した場合
 - 本機を他機種と取り替えた場合
 - 通話料金・サービス等に関してのお問い合わせ
- ご利用いただくための「αスタート」(☞ 22ページ)、または「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」(☞ 37ページ)を行った場合、NTTの発信者番号表示サービスによりお客様のご利用されている電話番号が DDI に通知されます。 「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も「186」が付加され、DDI へ通知されますのでご了承ください。
- 移転などにより本機にすでに登録されている電話番号を変更する際に、「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」(☞ 37 ページ)を行っていただけない場合、α-ALPHA5 機能が正しく動作しないことがあります。移転などに伴い電話番号 の変更が生じる場合は、「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」を行った後、DDIカスタマサービスセンターへご連絡 ください。
- 通話料金請求のため、DDI では必要に応じてお客様の電話番号・住所・氏名等について NTT より情報の提供を受けることがあります。
- 以下のようなときには α-ALPHA5 機能をご利用することができません。
 - 本機をホームテレホンや構内交換機に接続したとき(α-ALPHA5機能を解除してください。)
 - 本機と並列に接続した電話機から電話をかけたとき
 - ピンク電話・共同電話・着信専用電話
 - α-NEWS 機能をご利用する際は、以下の点にご注意ください。
 - ご利用には東京国分寺(042)までのDDI通話料がかかります。
 - メニュー内容によっては途中で操作を中断した場合でも通話料が発生することがあります。
 - メニュー内容は予告なく変更される場合があります。
 - 料金表示機能は適用されません。
- ご利用料金の請求および支払いについて
 - 窓口振込み(コンビニなどを含む)か、口座振替にてお支払い頂けます。口座振替はお手続きが必要となりますので、DDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。
 - α-FAX サービスのご利用料金の請求は、DDI が DDI エンジニアリングより債権譲渡を受け、請求させて頂きます。
 - 利用料金は利用した電話会社よりそれぞれ請求されます。なお、料金に対する異議が生じた場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- DDI:お問い合わせ先



■ 自宅の電話番号と郵便番号を登録する

移転などで本機にすでに登録されている電話番号を変更するとき、αスタート(☞ 22 ページ)を行っても正し く動作しなかったとき(α-5 表示が消灯、または点滅しているとき)は、電話番号を登録する必要があります。 また、電話番号登録後に郵便番号を登録すると、その地域内の「公共施設」の電話番号を自動的に登録すること ができます。登録後は DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。



₀○お願い

- ※1: 「自宅の電話番号と郵便番号を登録する」を行った場合、NTTの発信者番号表示サービスによりお客様のご利用されている電話番号がDDIに通知されます。「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も「186」が付加され、DDIへ通知されますのでご了承ください。
- ※2: 電話番号を登録後、DDIから確認の連絡が入ることがあります。
- 携帯電話、PHSの電話番号は登録しないでください。
- 電話番号は必ず本機が接続されている電話回線の電話番号を入れてください。
- α-5 表示が点灯しないときは、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

🖉 MEMO

● 郵便番号を変更すると、以前に登録された α-DIAL の「公共施設」の電話番号が新しいものに入れ替わります。

● 自分の住んでいる地域以外の郵便番号を入れると、その郵便番号の地域の「公共施設」の電話番号が電話帳に登録され ます。他の地域の「公共施設」の電話番号を調べるときにご活用ください。

α-ALPHA5 機能の利用を中止するには

α-ALPHA5の利用を一時的に止めたり、途中で利用しなくなったとき、または本機をホームテレホンや構内交換 機に接続し直したときは、以下の操作を行い DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。



DDI カスタマサービスセンターへ連絡してください。

- α-DIAL(アルファダイヤル)機能を利用するには
- Talkin'ダイヤルを利用する



● 自動登録された公共施設に電話をかける



α-MAIL(アルファメール)機能を利用するには
 本機からメッセージを送信する



BOX について

BOX(ボックス)とは、文字メッセージを受信して記憶するためのボックスのことです。本機は共通のBOX1個と個人用のBOX9個の合計10個BOXを持っていいます。受信したメッセージを他人に見られたくないときはBOX番号を選択し、パスワード(10341ページ)を設定してください。受信したメッセージを誰でも見ることができるようにするときは共通BOXにメッセージを送ってもらいます。

● 本機へメッセージを送信する



例)) ユ→ (8)(3) を押す。									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	\mathcal{P}/\mathcal{P}	1/1	ウ/ゥ	I/I	オ/オ	A/a	B/b	C/c	D/d	E/e
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	10
2	カ	+	ク	ケ	⊐	F/f	G/g	H/h	1/i	J/j
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	20
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K/k	L/I	M/m	N/n	0/o
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	30
4	タ	チ	ツ/ツ	テ	ト	Р/р	Q/q	R/r	S/s	T/t
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	40
5	ナ	二	ヌ	ネ	ノ	U/u	V/v	W/w	X/x	Y/у
	51	52	53	54	55	56	57	58	59	50
6	ハ	ヒ	フ	へ	ホ	Z/z	?	!	—	/
	61	62	63	64	65	66	67	68	69	60
7	マ 71	ミ 72	ム 73	メ 74	モ 75	¥ 76	& 77			
8	ヤ/† 81	(82	ユ / 1 83) 84	∃⁄∃ 85	* 86	# 87	⊼- °^⊼ 88		
9	ラ	را	ル	レ	□	1	2	3	4	5
	91	92	93	94	95	96	97	98	99	90
0	ワ	₹	ン	"	。	6	7	8	9	0
	01	02	03	04	05	06	07	08	09	00

	番号	メッセージ
	#01	TEL シテクタ゛サイ
	#02	FAX ୬テクタ゛サイ
	#03	ጵイタイニ ΤΕ∟ ୬テクダ サイ
基	#04	サキニイキマス
本	#05	サキニイッテクタ゛サイ
型	#06	スク゛ニイキマス
文	#07	オクレマス
	#08	ፖሀታ ኑሳ !
	#09	チュウシニナリマシタ
	#10	リョウカイシマシタ

* 文字コード表、定型文一覧は本機からプリン ト出力できます。外出時にご使用ください。 ☞ 79 ページ

小文字を入力するときは、(8)(0)を押し、文字の番号を入力します。

MEMO

メッセージが送信できなかったときの自動再送信は行いません。

● 文字コード表/定型文一覧をプリントする

α-MAIL 用の「文字コード表」と「定型文一覧」は、本機の「機能案内リスト」に記載されています。外出する ときなど、プリントしてご利用ください。 ☞ 79 ページ

● メッセージを受信する

メッセージが送られてくると本機の着信ベルが鳴りますが、自動的にメッセージを受信します。このとき電話に 出ると「ピポパポ」音(メッセージを送る合図)が聞こえますので、受話器を戻してください。 メッセージを受信すると、未読メッセージが入っている BOX の番号が表示されます。(例: [J-I/BOX:0135_____])

🖉 MEMO

「ファクス専用モード」のときはメッセージの受信はできませんのでご注意ください。



● メッセージをプリントする

メッセージをプリントするには、「メッセージを見る」の手順6で、 の代わりに を押します。 プリントすると BOX 内のメッセージはすべて消去されます。

● パスワードを設定する

機密を守るためにパスワードを設定することができます。パスワードを設定した BOX のメッセージは、パスワードを入力しないと見ることができません。



● パスワードを変更する

パスワードは次の手順で変更することができます。



● パスワードを初期化する

パスワードを忘れたときに記憶されている内容をすべて消去できます。 すべての BOX のパスワードやメッセージ も同時に消去されますので、他の BOX のメッセージをすべて確認してから消去してください。



α – NEWS(アルファニュース)機能を利用するには



🔳 α – FAX(アルファファクス)サービスを利用する

● ご利用になる前に

本サービスは下図のように、FAX サーバーを経由して相手先にファクス送信をします。



- 1. 本機と FAX サーバーまでの①の間において何らかの理由でファクス送信ができなかったときは、エラー音が 鳴ります。このときは、もう一度送信してください。
- 2. FAX サーバーと相手先ファクスまでの②の間において何らかの理由でファクス送信できなかったときは、FAX サーバー側で間隔を置き4回自動的にかけなおします。また、この結果ファクス通信できなかったときは、不 達レポートが本機に送信されます。詳しくは DDI カスタマサービスセンターへお問い合わせください。
- 3. 上記 1. 2. の結果、ファクス送信できなかったときの通話料金は発生しません。

₀○お願い

- α-FAX は α-5 表示が点灯した後、約24時間後にご利用開始となります。
 - 以下のときは必ず DDI カスタマサービスセンターにご連絡ください。
 - 本機を譲渡・貸与・処分するとき
 - 本機を移転などにより取り外すとき
 - 本機を紛失、または盗難にあったとき

(DDI に登録されたのデータを消去、または変更する必要があります。ご連絡のない場合、本機を他の回線に接続し利用 された料金が、ご登録されているお客様に請求されることがあります。)

- α-FAX のご利用料金は、DDI が DDIE より債権を譲り受け、DDI にご登録いただいたお客様にご請求いたします。
- α-FAXのご利用料金は、DDI市外電話サービスのご利用料金と合算して請求いたしますが、お支払方法などによっては 合算請求にならない場合もあります。(ご利用料金請求書と DDI市外通話明細書が別送となる場合があります。)
- α-FAX の料金に関しては、添付されている「α-FAX サービス約款」の料金表をご覧ください。
- 毎月の料金計算の締め切り日は、当 α-FAX と DDI 市外電話サービスとで異なる場合があります。
- 料金、ご利用可能地域は変更される場合があります。詳しくは DDI カスタマサービスセンターへお問い合わせ頂くか、 α-NEWSの「DDIトピックス」内の料金表をご覧ください。
- 料金表示機能は適用されません。
- 通話明細書は発行されません。
- 料金に対する異議が生じた場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

● α-FAX を使って海外へファクスを送る



3 コピーをするには

こんなコピーができます

本機では、次のような流れで「シングルコピー」、「マルチコピー」、「拡大/縮小コピー」をすることができます。



コピーをする前に

タイン 原稿をセットする

コピーするときは、次の手順で原稿をセットします。原稿のサイズや読み取り範囲については 94 ページを参照してください。

 「原稿をセットし、ガイドを合わせる。

 ● 原稿の先端をそろえ、原稿ガイドにそって裏向きに セットします。
 ● 原稿が静電気でくっついていないか確認します。
 ● 一度に10枚までセットできます。
 ● 原稿をきれいにそろえ、原稿の先が軽くあたるまで 差し込みます。
 ● 原稿が正しくセットされると下記のメッセージが 表示されます。
 ▶ 「作幅ががサイ
 ▲ コピーヲお疗かがサイ



● セットした原稿を取り出すには

- •コピー開始前:そのまま原稿を上方向に取り除いてください。
- •コピー中: 「 を押すと、コピーが中断されます。送られていない原稿を上方向に取り除いてください。 「バッチ がテワダサイ が表示されたら、もう一度 「 を押してください。原稿が排出されます。

₀○お願い

- 原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- キャリアシートは古くなったら新しいものとお取り換えください。
- インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取りはずしてください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿の先端に色がついていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、 あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- 原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

原稿に合わせて画質を調整する





1ページだけ写真入りの原稿が含まれているようなときに、ページごとに画質モードを設定してコピーすることができます。





)/(̄ ̄) で一時的に濃度を変えてコピーすることができます。コピー終了後は元の設定に戻ります。

原稿をセットした状態で設定します。

原稿がセットされていない状態で
 / を押す
 と、着信ベルの音量の設定になり、濃度変更の設定ができません。



コピーをするには



1部だけコピーをする(シングルコピー)

記録紙

原稿

一度に 10 枚までの原稿をコピーすることができます(シングルコピー)。 コピーするときは受話器を置いたままで操作してください。



● コピーを中止するには

◎停止 を押します。コピーが中断されたら、送られていない原稿を上方向に取り除いてください。 「パク ヲ おテアダサイ」」が表示されたら、もう一度 ○停止 を押してください。原稿が排出されます。

🖉 MEMO

- コピー中でも電話を受けることができます。(電話をかけることはできません。)
- コピー中は送信および受信に関わる動作はできません。また、通信中はコピーできません。

/注意

法律によりコピーが禁じられているものがあります。以下のようなものをコピーするときはご注意ください。

- 法律で禁じられているもの(絶対にコピーしないでください。)
- 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手や官製ハガキ
- 政府発行の印紙および酒税法や物品法で規定されている証券類
- 著作権のあるもの
 - 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用するため以外の目的でコピーすることは禁止 されています。
- その他注意を要するもの
 - 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手)、定期券、回数券
 - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など



🖉 MEMO

- 1 枚の原稿でメモリーがいっぱいになると、マルチコピーはできません。シングルコピーを繰り返してください。

下記の倍率で拡大・縮小コピーをすることができます。 倍率:「ジドウ」「100%」「120%」「125%」「150%」「50%」「75%」「87%」「93%」



🖉 МЕМО

「ジドウ」を選択すると、原稿に合わせて自動的に倍率を設定しコピーします。

こんな送信ができます

本機では、次のような流れで必要に応じたファクス送信をすることができます。



ファクスを送るときも、電話をするときと同じようにいくつかの方法でダイヤルすることができます。



ファクスを送信する前に

原稿をセットする

ファクスを送信するときは、次の手順で原稿をセットします。 原稿のサイズや読み取り範囲については 94 ページ を参照してください。

 「原稿をセットし、ガイドを合わせる。

 ● 原稿の先端をそろえ、原稿ガイドにそって裏向きに セットします。
 ● 原稿が静電気でくっついていないか確認します。
 ● 一度に10枚までセットできます。
 ● 原稿をきれいにそろえ、原稿の先が軽くあたるまで 差し込みます。
 → 原稿が正しくセットされると下記のメッセージが 表示されます。
 ● 「14¹→7½⁵ サイ



● セットした原稿を取り出すには

- 送信開始前 : そのまま原稿を上方向に取り除いてください。
- 送信中

: **②停止** を押すと、ファクス送信が中断されます。送られていない原稿を上方向に取り除 いてください。[71〉973797911 が表示されたら、もう一度 **②停止** を押してください。原 稿が排出されます。

₀○お願い

- 原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- キャリアシートは古くなったら新しいものとお取り換えください。
- インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取りはずしてください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿の先端に色がついていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- 原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

🖉 MEMO

● ファクスを送信するときは、記録紙がセットされていることを確認してください。原稿が正常に送信できなかったとき、 自動的に送信レポートがプリントされます。

原稿に合わせて画質を調整する





1ページだけ写真入りの原稿が含まれているようなときに、ページごとに画質モードを設定してファクスを送信することができます。





/ () で一時的に濃度を変えてコピーすることができます。ファクス送信後は元の設定に戻ります。



ファクスを送信するには

ファクスだけをすぐに送信する [自動送信]



● 手動送信を中止するには

受話器を戻します(もしくは $\bigcirc^{1/2^{\prime\prime}}$ を押します)。すでに $\bigcirc^{\bigcirc 2^{\prime}2^{\prime}-1}$ を押したときは、 $\bigcirc^{\bigcirc e_{L}}$ を押します。もう 一度 $\bigcirc^{\bigcirc e_{L}}$ を押すと原稿が排出されます。

● 送信できなかったときは

- [自動送信]でファクスを送信した場合で、相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に 8回まで「再ダイヤル」を行います。それでも送信できなかったときは、送信レポートがプリントされます。

● ECM 通信について

ECM (Error Correction Mode の略称)とは、国際的に標準化された自動誤り訂正方式による通信モードのこ とです。通信中の雑音などにより、送信データが影響を受けても自動的に影響を受けた部分だけを送り直すた め、画像の乱れのない通信を行うことができます。

- 送信側・受信側ともに ECM 機能を持っていないと ECM 通信は行われません。
- ECM 通信中に雑音などで影響を受けたときは、通信時間が正常時に比べ多少長くなります。
- ECM 通信を行っても、回線の状況によってはエラー終了することがあります。

その他の送信をするには

ファクス送信後に相手と話をする [電話予約]

[電話予約]を設定すると、ファクス送信後に自動的に相手先の呼出音を鳴らします。相手が電話に出ると本機の 呼出音が鳴り、受話器を取って通話をすることができます。 また、相手が電話に出なかったときに「オデンワ クダサイ」という伝言メッセージを送信することができます。 ([伝言メッセージ機能]) 設定は、1回のみ有効です。(送信後は「電話予約]の設定は解除されます。)

注意

「伝言メッセージ」を設定するときは、事前に発信元データを登録してください。(発信元データを登録していないときは、 「伝言メッセージ」を設定することができません。)



7

本機の呼出音が鳴ったら、受話器を取って通話する。

● 相手が電話に出られず、伝言メッセージを「ON」に設定しているときは、相手に「伝言メッセージ」を送信します。

99-	06-29-9:30 💻	デンゴン メッセージ ═ ፡		
	TO:	<u>\$th =^=</u>	•	相手先の名前
	FROM:	<u>22, 4713</u>	•	発信元データ
	标">7 09"	M [TEL] <u>052 824 AA55</u> [FAX] <u>052 811 5AA1</u>		
●「伝言メッ↑ 手順3で、 『ワリン	セージ」 トサンプル	のサンプルをプリ を選び ──── ①	ントするには スタート を押しま	は ます。

🗸 memo

- 相手のファクシミリに電話予約機能がないときは、[電話予約] はできません。
- [タイマー送信]、[ポーリング送信]、[順次同報送信] のときは、[電話予約] はできません。

送付書を付けて送信する[送付書送信]

本機では、ファクスを送信するとき、自動的に「送付書」を作成し、送信することができます。「送付書」の書式 には下記の内容が記載されます。

注意

[送付書送信]を設定するときは、事前に発信元データを登録してください。(発信元データを登録していないときは、[送 付書送信]を設定することができません。)

● 送付書のコメントを登録する [送付書コメント]

送付書に記載するコメントとして、2種類のオリジナルコメントを登録することができます。



● 送付書を付けて送信する [送付書送信]

[送付書送信] は次の手順で設定します。





指定した時刻に送信する[タイマー送信]

[タイマー送信]を設定すると、指定した時刻に自動的に原稿を送信することができます。(時刻指定は 24 時間以内です。)設定は 1 回のみ有効です。(送信後は [タイマー送信]の設定は解除されます。)



₀○お願い

ディスプレイに <u>タイマーガンタイチュ</u>) と表示されているときは、セットしてある原稿を取らないでください。(タイマー送信が セットされています。)

原稿を取り除くと、1分後にタイマー送信予約が無効になります。

● タイマー送信待機中に電話をかけるには

そのまま電話できます。セットしてある原稿を取らずに電話をかけてください。

● タイマー送信待機中に別の原稿を送信するには

「送信の解除と割込をするには」(61ページ)を参照してください。

● タイマー送信待機中に電話がかかってきたり、ファクスを受信したときは

そのまま電話にでてください。自動送信で送られてきたファクスは自動的に受信します。

● タイマー送信予約を解除するには

「送信の解除と割込をするには」(61ページ)を参照して ください。

● タイマー送信レポートのプリント例

ニチジ [・] 01-15 15:24 アイデキ メジョウ タナカ ヨウコ ブウン・ブル 00:00:53 ページ [・] 01 ゲッカ OK オ [*] ジ [・] V ブウン ケッカ OK オ [*] ジ [・] とログ [*] ジ [・]		タイマー ツウシン レホ゜ート	ジ⊐ク : 98-01-15-15:25
ゲイ杆体 メジュウ ゲカ コウコ ツジシジ ガン 00:00:53 ページ 01 ウッカ OK ガジリ とロウンジ レビー とロウンジ ケッカ OK ガジリ ECM	-#y*	01-15 15:24	
パージ 00:00:53 ページ 01 パブジョ パブジョ ケッカ OK ガジグ 生肉ジェン ビージ ビージ・シーン	アイテサキ メイショウ	タナカ ヨウコ	
ページ 01 サフカ 01 ケッカ 0K ガジック とログン シン FCM	ツウシン シ゛カン	00:00:53	
ソケフショ ケッカ OK カ [*] ジッ とョウン・ュン FCM	^°->*	01	
ケッカ OK が ジッ ときが シュン ECM		ソウフショ	
カ [*] シツ ヒョウシ [*] ュン FCM	ケッカ	OK	
ECM	カーシツ	ヒョウシェン	
EVIII		ECM	

~ 受信側の操作で送信する [ポーリング送信]

受信側のファクシミリの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を送信させることができます。 (「ポーリング通信」といいます。)本機が送信側のときの通信を「ポーリング送信」といいます。 設定は、1回のみ有効です。送信後は [ポーリング送信]の設定は解除されます。

● 通常のポーリング送信 / 機密ポーリング送信

ポーリング送信には、通常のポーリング送信と、パスワード(4桁)を使用しないと原稿を受け取ることができない機密ポーリング送信があります。

● ポーリング送信の設定をする



7

送信終了後、または送信解除後に「ポーリングレポート」がプリントされる。

/注意

- ディスプレイに <u>▶ -リング タイキチュウ</u> と表示されているときは、セットしてある原稿を取らないでください。(ポーリング 送信がセットされています。)
- 原稿を取り除くと、受信側が「ポーリング通信」の操作を行ったときエラーになります。
- 受信側のファクシミリによっては(ポーリング機能がないときなど)、この機能を利用できないことがあります。

原稿を読み込んでから送信する[メモリー送信]

[メモリー送信]を設定すると、原稿をいったん本機のメモリーに読み込んでから自動的に送信することができます。 あまり見られたくない原稿や機密書類を送るとき、原稿を他の用途ですぐ使いたいときなどに適した送信方法で す。(送信が終わるのをその場で待つ必要はありません。)

設定は、1回のみ有効です。(送信後は [メモリー送信]の設定は解除されます。)



● メモリー送信を中止するには

次の手順で送信を中止します。(メモリー送信中のタイミングによって中止のしかたが違います。)



● [メモリー ゲンカイ____] と表示されたときは

送信用メモリーに空きがなくなったことを示しています。このときは次のように対処してください。

表示されたとき	対処
1 ページ目を読み込み中に メモリ- ゲ ンカイ が表示 されたとき	◎停止 を押してメモリー送信を中止し、[自動送信] もしくは [手動送信] で原稿を送信します。(このときは [メモリー送信] を行うことができませ ん。)
2 ページ目以降を読み込み中に JEU- f` ンカ1 が 表示されたとき	 2つの対処法があります。 (1) ● た押して読み込みが終了したページまでをいったん送信し、もう一度続きの原稿をメモリー送信します。 (2) ● た押してをメモリー送信を中止し、[自動送信] もしくは[手動送信] で原稿を送信します。 どちらの対処も行わず60秒経過したときは、読み込みが終了したページまでを自動的に送信します。

● 原稿読み込み中に着信があったときは

設定した [着信ベル回数] を無視して、着信ベルが鳴り続けます。このときは、いったん () を押して原稿の 読み込みを中止して、電話を受けてください。(通話終了後、改めてメモリー送信をやり直してください。)

● 送信できなかったときは

送信できなかったときは、「送信レポート」がプリントされます。

同じ原稿を複数の宛先に送信する[順次同報送信]

[順次同報送信]を設定すると、指定した送信先(最大 88 箇所)に、同じ原稿を指定した順で送信することができます。(ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤル、電話帳からの検索で送信先を指定し、順次、 [メモリー送信]を行います。) 認定は、1 回の25点です。)

設定は、1回のみ有効です。送信後は [順次同報送信]の設定は解除されます。



● 順次同報送信を中止するには

◎停止 を押して、ディスプレイの表示に従ってください。(☞ 58 ページ)

● 順次同報送信レポートのプリント例

ハージ 01 ビアカ ジョン アパ井< メジョン パージ ケカ ユジト ローム 151 151.23 パージ ケカ ユジト ローム 151.55 ビアキ ケカ ハージ ケカ ユジト ローム 151.55 ビアキ 54 01 OK ECM 01.15 151.55 ビアキ 54 00 15- 01.15 151.65 ビアキ 54 00 15- 01.15 151.65 ジージャ 2.0 1.0 OK ECM 01.15 151.65 ジージャ 2.0 1.0 CK ECM 01.15 151.65 ジージャ 2.0 1.0 CK ECM 01.15 152.9 1.0 1.5 ECM 01.15 152.9 2.2.3 43 01 OK ECM 01.15 152.8 2.2.379 43 01 OK ECM 01.15 152.4 2.2.379 44 01 OK ECM 01.15 152.4 2.2.379<	<u>}''190'2052 (44'-</u>) 5'20 : 98-01-15-15:25			-15-15:25			
ビアカ ジェカ ア付井 バシカ アジシ グル ページ 中力 320-h 01-15 15:12 スズ オマル 44 01 OK ECM 01-15 15:13 シブ オスス 30 01 OK ECM 01-15 15:15:15 ビブ オズ 54 00 15+ ECM 01-15 15:15:17 ブガ オスス 44 01 OK ECM 01-15 15:15:17 ブガ オスカ 44 01 OK ECM 01-15 15:20 フジベオ学 43 01 OK ECM 01-15 15:23 デニスフット 43 01 OK ECM 01-15 15:23 ポニスフッケ 43 01 OK ECM 01-15 15:23 ポンプット 44 01 OK ECM	^*	'-ŷ'			(01	
01-15 15:12 2.37 ± 73.h 44 01 OK ECM 01-15 15:13 197* 73.A 30 01 0K 0K 01-15 15:15 17 ± 75 54 00 17- 01-15 15:15 17 ± 77 ± 77 ± 74 ± 74 43 01 OK ECM 01-15 15:12 77 ± 74 ± 74 43 01 OK ECM 01-15 15:23 77 ± 74 ± 74 43 01 OK ECM 01-15 15:23 72.47 ± 43 01 OK ECM 01 17- 01-15 15:23 72.47 ± 43 01 OK ECM ECM ECM ECM 01-15 15:24 62.37 ± 72.44 43 01 OK ECM <	ヒブケ ジ	37	アイテサキ メイショウ	りウシン シーカン	^°-ÿ*	<u> </u>	3 <i>8</i> /h
	01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15 01-15 15	5:12 5:13 5:15 5:17 5:18 5:20 5:21 5:23 5:23 5:24	22、4731 19574、224 12、7757 23、7733 23、7733 23、7733 273,7733 273,773 27,773 27,774 27,77	44 30 54 43 44 43 43 43 44	01 00 01 01 01 01 01 01 01 01	ОК ОГ- ОК ОК ОК ОК ОК	ECM ECM ECM ECM ECM ECM

💿 海外へ送信する [海外送信モード]

海外へ送信するときは、[海外送信モード]を「ON」に設定することによって、通信エラーを少なくすることができます。(海外への送信では、回線の状況などによって正常に通信できないことがあります。)



ファクスの受信中や [メモリー送信] 中に、送信設定ができます。設定をしておくと、受信や [メモリー送信] が 終了すると自動的に送信を行います。



● 送信予約を解除するには

原稿をはずし、 **○停止** を押してください。

~注意

- [タイマー送信]、[ポーリング送信]の待機中(割り込み中も含む)は [送信予約] はできません。
- [送信予約] では、ページごとの画質の調整はできません。

別売りの MFL-100(ブラザーマルチファンクションリンク)をご購入されると、本機とパソコンを MFL-100 を 使って Windows[®] アプリケーションから簡単にファクス送信することができます。ファクス送信作業はバックグ ラウンドで行われるため、ほかの作業を中断することもありません。詳しくは MFL-100 取扱説明書をご覧くださ い。

送信する前に MFL-100 の取扱説明書(第 1 章: ご使用のインストールとセットアップ)に従って専用ケーブルの接続、ソフトのインストール及び必要なセットアップを完了してください。

送信作業は MFL-100 の取扱説明書(第3章: PC からファクスを送信する)を参照してください。



送信の解除と割込をするには

🧼 送信設定を解除する

[タイマー送信](56 ページ)、[メモリー送信](58 ページ)、[ポーリング送信](57 ページ)の待機中に、設定 を解除したいときは、次の手順で解除します。

● 待機中のディスプレイ

タイマー送信待機中	タイマーソウシン タイキチュウ
ポーリング送信待機中	ポーリンク゛タイキチュウ
[メモリー送信]を使ったタイマー送信待機中 [メモリー送信]を使ったポーリング送信/タイマーポーリング受信待機中	10/25 15:30 F/T

● 送信設定を解除するには



送信待機中に割り込みする

[タイマー送信](56 ページ)、[メモリー送信](58 ページ)、[ポーリング送信](57 ページ)の待機中に、設定 を解除せずにコピーやファクスの送信をしたいときは、次の手順でコピーやファクス送信を行います。

● 待機中のディスプレイ

タイマー送信待機中	タイマーソウシン タイキチュウ
ポーリング送信待機中	ポ−リンク゛タイキチュウ

● 待機中に割り込みするには



🖉 МЕМО

割り込みでファクス送信するときは、自動再ダイヤルは働きません。

ファクスを受信するには

こんな受信ができます

本機では次のような受信をすることができます。



🥜 受信のしかた

ファクスや電話を受けるとき、本機では4つの受信のしかた(受信モード)を選ぶことができます。 受信モードは押すごとに切り換わり、選んだ受信モードはディスプレイに表示されます。 お買い上げ時は「通常モード」に設定されています。

受信モードは、使い方に応じて次のように設定します。着信ベル回数や呼出ベル回数は受信モードに応じて自動 的に設定されますが、指定の範囲内で変更することもできます。

本機の設定 使い方	受信モード	着信ベル回数	呼出ベル回数	参照
電話として使うことが多 いとき	電話モード [TEL=デンワモード] [08/15 15:25 TEL]	ムセイゲン (約 100 秒間鳴り終わると、 電話が切れます。 ファクスには切り換りません。)	-	
ファクス専用機として使 うとき	ファクス専用モード [FAX=ファクス専用モード] [08/15 15:25 FAX]	00 ~ 10 回 (ファクスを受信するまでの着信 ベル回数を設定します。)	-	64 <i>~</i> 66
電話としてもファクスと しても使うとき	通常モード [F/T= ツウジョウモード] [08/15 15:25 F/T]	00 ~ 10 回 (ファクスを受信するまでの着信 ベル回数を設定します。)	10/15/20	ページ
外出するとき / 電話に出 られないとき *	外付留守番電話 モード [ルス=ントヅケルスデンモード] [08/15 15:25 ルス]	外付留守番電話機で設定します。	-	

*: (1) 「外付留守番電話モード」は本機の外付接続端子(EXT 端子)に留守番電話機が接続されているときの み、有効なモードです。

(2) 外付接続端子に接続された留守番電話は次のように設定します。

- ・留守モードに設定してください。
- ・応答するまでのベル回数は短め(1~2回)に設定してください。
- ・応答メッセージの最初に4~5秒の無音部分を入れてください。
- ・応答メッセージはできるだけ短め(20秒以内)にしてください。
- ・応答メッセージにBGM を録音しないでください。
- テープを使って録音するタイプの留守番電話のときは、テープが留守番電話機に入っていることを 確認してください。

お買い上げ時は「親切受信」(® 68ページ)が「ON」に設定してあります。「親切受信」を「ON」に設定しているときは、 外付電話機で電話に出て、相手がファクスだったときでも、自動的にファクスを受信することができます。(「親切受信」が 「OFF」に設定してあるときは、ファクスを受信するには、お客様自身が本機の

こんな受信ができます



相手がファクスのとき	相手が電話のとき
「ポーポー」という音が聞こえます。 【スタート】を押してファクスを受信します。 [手動受信]	そのまま通話します。 相手がファクスを送りたいときは 【スタート】を押してファクスを受信します。
受信できません。	通話できません。
自動的にファクスを受信します。[自動受信]	自動的に回線が切れます。
自動的にファクスを受信します。[自動受信] (参考) [通常モード] で着信ベルを0回に設定すると、 ファクスのときは自動受信をし、電話のとき だけ呼出音を鳴らす事ができます。 [無鳴動受信]	(呼出ベルが鳴っています。) 電話に出たとき そのまま通話します。 相手がファクスを送りたいときは 【スタート】を押してファクスを受信します。 電話に出ないとき 自動的に回線が切れます。
自動的にファクスを受信します。[自動受信]	外付電話機が対応します。 留守応答 メッセージ
[親切受信]でファクスを受信します。	そのまま通話します。 相手がファクスを送りたいときは 「リモート起動番号」を入力してファクスを 受信します。 [リモート受信]

ファクスを受信する前に



受信モードが「ファクス専用モード」・「通常モード」のときの着信ベル回数を設定します。着信ベルが鳴り終る とファクスの自動受信や「在宅応答メッセージ」の再生を行います。お買い上げ時の着信ベル回数は 8 回に設定 されています。

● 着信ベル回数を設定する(ファクスを受信するまでの着信ベル回数を設定する)





本機では受信モードが「通常モード」のとき、着信ベル、「在宅応答メッセージ」の後に着信ベルとは違う鳴りか たで、「呼出ベル」が鳴ります。この「呼出ベル」の鳴る回数を設定します。 相手がファクスの場合は「呼出ベル」は鳴りません。着信ベルが鳴り終わった時点でファクス受信に切り換わり ます。お買い上げ時の呼出ベル回数は 10 回に設定されています。

● 呼出ベル回数を設定する



》注意

本機は設定された[呼出ベル回数]だけ呼出ベルを鳴らした後、自動的に電話を切ります。
ファクスを受信するには

手動でファクスを受信する [手動受信]

着信ベルが鳴っているときに電話を受け、ファクスを受信するときは、次の操作でファクスを受信します。



🖉 MEMO

- 相手が自動送信のファクスのときは、着信ベル(7~10回)がなっている間に、電話を切ってしまうことがあります。そのときは、[着信ベル回数]を6回以下に設定してください。 № 66ページ
- 相手が手動送信のファクスのときは、受話器をとっても、「ポーポー」という音がしないことがあります。そのときは、相手がファクスを送るかどうかを口頭で確認し、 なタート を押してください。

● スムージング記録について

「標準」、「ファイン」モードで送信されてきた原稿の線やギザギザ を補正し、滑らかな線や文字で見やすく受信する機能です。



相手が電話かファクスかを自動的に判断して受信する [自動受信]

本機は、着信ベルが鳴り終わった後、自動的に相手が電話かファ クスかを判断し、相手がファクスのときは自動的にファクスの受 信を開始します。(相手が電話のときは、着信ベルに続けて呼出ベ ルを鳴らします。) この機能は本機が自動的に行う機能です。



● 記録紙がセットされていないときは

記録紙がセットされていないとき、または記録紙がなくなったときなどは、本機の代行受信メモリーにファクス を記憶します。このときは、通信が終了した後で記録紙をセットすると自動的にファクスをプリントします。 🕫 70 ページ

受話器で受けたファクスを自動的に受信する [親切受信]

相手から自動送信のファクスが送信されてきたとき、自動受信を開始する前に電話を受けると、「ポー、ポー」という音が聞こえ を押さないとファクスを受信することができません。このようなとき [親切受信] を設定しておくと、自動受信を開始する前に受話器でファクスを受けたときでも、自動的に受信することができます。 お買い上げ時は親切受信は「ON」に設定されています。

● 親切受信が設定されていると

電話に出て「ポー、ポー」とという音が聞こえたとき、約7秒待つと自動的にファクスの受信を始めます。この ときディスプレイには [<u>ジュシン</u>]と表示されます。ファクスの受信を始めたら、受話器を戻します。

● 親切受信の設定をする



₀○お願い

外付接続端子にパソコン (PC)を接続する場合は、親切受信の設定を「ホンタイ」にしてください。

Demo 🖉

- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しないときがあります。このようなときは、
 ◆スタート を押して手動でファクスを受信してください。
- 通話中、突然ファクスに切り変わってしまうときは、親切受信の設定を「OFF」にしてください。

自動的に縮小して受信する[自動縮小受信]

[自動縮小受信]を設定しておくと、A4 の長さを越える原稿(約 290mm ~約 550mm)を自動的にA4 サイズの 記録紙にちょうど入るように縮小してプリントします。 お買い上げ時は自動縮小受信「ON」に設定されています。

● ファクスを受信すると…

	プリン	ト状態
	自動縮小受信ON	自動縮小受信 OFF
約 290mm 以下 × 約 210mm 以下	自動縮小受信の設定に関係なく、等倍で 短い原稿のときは余白を付加します。	プリントします。
約 2 90mm ~約 550mm × 約 210mm 以下	自動的にA4 サイズの記録紙にちょうど 入るように縮小してプリントします。	2 枚の記録紙に分割してプリントしま す。
約550mm以上 × 約210mm以下	自動縮小受信の設定に関係なく、2枚の記	記録紙に分割して、等倍でプリントします。
B4 サイズ	自動的に A4 サイズに縮小してプリントし	します。

● 自動縮小受信の設定をする



MEMO

メモリー残量が少ないときや原稿が複雑なときは、自動縮小されないときがあります。

本体のメモリーにファクスメッセージを記憶する [メモリー受信]

本機には、ファクスメッセージを記憶しておくためのメモリーが備えられています。メモリーには約 20 枚分の ファクスメッセージを記憶しておくことができます。メモリーにファクスメッセージが記憶されるのは次のよう な場合です。

- 記録紙がセットされていない場合/記録紙がなくなった場合(メモリー代行受信)
- ファクス転送 (197 75 ページ) に設定されている場合
- 「ファクス:ON」(ファクスメッセージのメモリー受信を行う)に設定されている場合

●ファクスメッセージが記憶されると

●ファクスメッセージをプリントするには

蓄えられたファクスメッセージは、本機の設定に応じて、次のような手順でプリントします。



その他の受信をするには

本機の操作で相手の原稿を受信する[ポーリング受信]

受信側のファクシミリの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を送信させることができます。 (「ポーリング通信」といいます。)「ポーリング通信」において、本機が受信側のときの通信を「ポーリング受信」 といいます。 設定は、1回のみ有効です。受信後は「ポーリング受信」の設定は解除されます。

● 通常のポーリング受信 / 機密ポーリング受信 / タイマーポーリング受信

ポーリング受信には、通常のポーリング受信と、パスワード(4桁)を入力しないと原稿を受け取ることができない機密ポーリング受信があります。また、受信する時刻を指定して自動的に原稿を受け取るタイマーポーリング 受信があります。

● ポーリング受信 / 機密ポーリング受信の設定をする



₀○お願い

送信側のファクシミリによっては(ポーリング機能がないときなど)、この機能を利用できないことがあります。

外部からの操作でファクスを受信する[リモート受信]

● 外付電話機でファクスを受信するには

本機の外付接続端子(EXT 端子)に留守番電話が接続されているとき、外付電話機で電話を受けることができます。このとき相手がファクスだった場合、「リモート起動番号」を入力することで、本機のファクス受信を開始させることができます。[リモート受信]

(リモート受信の操作を行わないときは、本機に設定した回数の呼出ベルが鳴り終わると自動的に電話が切れます。) 「リモート番号」は一度設定すると、変更するまで有効です。

お買い上げ時の「リモート起動番号」は「#51」に設定されています。

外付電話機で電話を受けたとき、「ポー	外付電話機の 0 ~ 9、 # ★ で「リモート起動番号」を
ポー」という音が聞こえる。	入力し、約 5秒たったら受話器を戻す。
	→ 本機がファクス受信を始めます。

● 送信側の操作でファクスを受信するには

本機の呼出ベルが鳴っているときに送信側のファクシミリから「リモート起動番号」を入力することで、本機の ファクス受信を開始させることができます。[リモート受信]

(リモート受信の操作を行わないときは、本機に設定した回数の呼出ベルが鳴り終わると自動的に電話が切れます。) 「リモート番号」は一度設定すると、変更するまで有効です。お買い上げ時のリモート番号は「# 51」に設定さ れています。

本機の呼出ベルが鳴っている。

→ 本機がファクス受信を始めます。

● リモート番号を設定する(リモート起動番号を設定する / リモート停止番号を設定する)

リモート受信をするには、次の手順でリモート受信を「ON」に設定します。また、この手順で、リモート起動番 号やリモート停止番号を設定することができます。



₀○お願い

- [リモート受信] は電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。
- 送信側のファクシミリがトーン(PB)信号を送出できないときは、[リモート受信] は使用できません。
- [リモート受信] を行うためにはあらかじめ、送信側に「リモート番号」を知らせておく必要があります。

別売りの MFL-100(ブラザーマルチファンクション リンク)をご購入されると、MFL-100 を使って本機 とパソコンを接続し、パソコンでファクスを受信する ことができます。詳しくは MFL-100 の取扱説明書を ごらんください。

受信の設定をする前に、MFL-100の取扱説明書にしたがって専用ケーブルの接続、ソフトのインストール、ファクスなどの必要なセットアップを完了してください。

本機では、次の手順で設定を行います。





🖉 MEMO

- 受信モードを「電話モード」に設定しないでください。
- MFL-100 の取扱説明書の中では「機能ボタン」を押した後、7.登録モードの中で PC 接続機能を設定するとあります が、これは他機種の設定ですので、上記に従って設定してください。

ファクス情報サービスを利用する

本機では、各種のファクス情報サービスを利用することができます。ファクス情報サービスの受信のしかたには 「ガイダンス方式(音声ガイダンスが聞こえる)」のものと「ポーリング方式(「ピー」という音が聞こえる)」の ものがありますので、各種サービスに合わせて操作を行ってください。(以下の手順は一般的な操作例です。)



🖉 МЕМО

よく利用する情報サービスがあるときには、情報番号をワンタッチボタンに登録しておくと便利です。(手順3で、あらかじめ登録しておいたワンタッチボタンを押すと、簡単に情報サービスを利用することができます。)

こんなことができます

本機では、次のような機能を使うことができます。

ファクス転送機能

本機が受信したファクスを外出先のファクシミリに転送す ることができます。



リモコンアクセス機能

外出先から本機を操作したり、受信したメッセージを取り出 すことができます。



外出中の便利な使いかた

外出先にファクスを転送する [ファクス転送機能]

本機がファクスメッセージを受信したとき、それを外出先のファクシミリなどに転送することができます。[ファ クス転送機能]

お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

● ファクス転送機能を設定する



MEMO

- 転送先の電話番号は、外出先から変更することができます。
- 手順3では合計20桁まで入力することができます。

● ファクス転送を解除するには

「ファクス転送機能を設定する」の手順2で「OFF」を選び、 C を押します。

外出先から本機を操作する [リモコンアクセス機能]

本機は、トーン(PB)信号を使って外出先から操作することができます。これを「リモコンアクセス」といいます。リモコンアクセス時は、「リモコンアクセスコマンド」と呼ばれる番号で本機の操作を行います。操作できる 内容については、「リモコンアクセスコマンド一覧」を参照してください。☞ 76 ページ

Demo 🖉

外出先からファクスメッセージを取り出したいときは、「ファクス:ON」(ファクスメッセージをメモリー受信する)に設定する 必要があります。

● リモコンアクセスによって本機を操作するには

次のような手順で「リモコンアクセス」を行い、本機を操作します。(操作はすべてトーン(PB)信号で行います。)



「ピピッ…ピピッ…」という音が聞こえたら、「リモコンアクセスコマンド」を入力する。

- 「ピピピッ」という音が聞こえたときはもう一度、「リモコンアクセスコマンド」を入力してください。
- 続けて次の操作をするときは、「ピピッ」という音が聞こえている間に次の「リモコンアクセスコマンド」を入力します。

4

リモコンアクセスを終了するときは、(9)(0)を押す。

- → リモコンアクセスを終了します。
- ●「ピピッ」という音が聞こえている間にコマンドを入力せず、30 秒以上経過すると、自動的にリモコンアクセスを終了 します。

● リモコンアクセスコマンド一覧

リモコンアクセスでは次の操作をすることができます。

	操作内容	コマンド
	[ファクス転送機能]を OFF に設定します。	951
	[ファクス転送機能]を ON に設定します。(番号未登録時は設定できません。)	952
≣₽	メモリー受信を ON に設定します。	956
定	メモリー受信を OFF に設定します。	957
	ファクス転送番号の登録や変更をします。 ④ ⑤ ④ (コマンド)を押した後、 ④ ~ ④ で転送番号を押し、 (#) を 2 回押します。 ※転送番号を登録すると、自動的にファクス転送の設定が ON になります。	954
Х	メモリー使用状況リストを取り出します。	961
モ	メモリーが記憶したファクスメッセージを取り出します。(🖙 「操作例」参照)	962
	メモリーが記憶したファクスメッセージを消去します。	963
- 操 作	ファクスメッセージを記憶しているかを確認します。 • 記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。	971
Ŧ	受信モードを「外付留守電モード」に変更します。	981
۲ ۲	受信モードを「通常モード」に変更します。	982
変更	受信モードを「ファクス専用モード」に変更します。	983
リ	モコンアクセスを終了します。	90

● リモコンアクセスによる操作例:外出先からファクスメッセージを取り出す

外出先から、本機に記憶されたファクスメッセージを取り出すには、次のような操作を行います。 (操作は、プッシュ(PB)回線に接続されているか、トーン(PB)信号が送出できるファクシミリから行います。) また、「リモコンアクセスコード」の設定で「ファクス:ON」に設定しておく必要があります。



● リモコンアクセスコードを設定する

「リモコンアクセスコード」と、ファクスメッセージをメモリー受信するかどうかを設定します。「リモコンアク セスコード」は (0) ~ (9)、(*)、(#)を使った 4 桁の番号で構成し、4 桁目には必ず(*)を入力します。 お買い上げ時は、リモコンアクセスコードは「159 *」、ファクスメッセージのメモリー受信は「OFF」に設定さ れています。

ファクスメッセージのメモリー受信を「ON」に設定するとファクスメッセージを受信したとき、プリントすると ともにメモリーに記憶します。

》注意

「リモコンアクセスコード」は「リモート番号」 (167 72 ページ) と違う番号を設定してください。



→ 設定を終了します。

プリントするには

ファクス送信レポートをプリントする[送信レポート]

ファクス送信後に送信レポートをプリントすることができます。 お買い上げ時は、プリントしない(「OFF」)に設定されています。



● 送信レポートをプリントしないときは

手順2で「OFF」を選択します。

通信管理レポートをプリントする[通信管理レポート]

最新の送信・受信結果(合計 30 通信分)をプリントすることができます。この通信管理レポートはお好みの間隔 で自動的に出力することができます。また、必要なときにはすぐプリントすることもできます。 お買い上げ時は、プリントしない(「OFF」)に設定されています。



● 通信管理レポートをプリントしないときは

手順3で <u>しポート シュツリョク シナイ</u>]を選び、 _____ を押します。

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録された内容をプリントすることができます。



🦷 ダイヤルリストを 50 音順にプリントする [電話帳リスト]

ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録された内容を 50 音順にプリントすることができます。



🖉 МЕМО

相手先名称の登録されていない電話番号は、「アテサキメイショウ」が空欄になり、リストの最後に印字されます。

各種機能に登録・設定された内容をプリントすることができます。



タイマー送信やポーリング送信で使用中のメモリー量、使用可能なメモリーの残量をプリントすることができます。



機能の案内をプリントする[機能案内リスト]

本機の機能の使いかたや文字入力表、α-MAIL の文字コード表・定型文一覧をプリントすることができます。





お手入れのしかた



本体は乾いた布で軽く拭きます。本体を拭くときにベンジン・シンナーなどの有機溶剤、水、アルコールは絶対 に使用しないでください。また、布にアルコールを浸して拭くのもおやめください。操作パネルにひびがはいる 恐れがあります。



読取部が汚れていると、その汚れがファクス送信時やコピー時の画質に反映されます。きれいな画質を保つために、こまめに読取部の清掃を行ってください。





記録部が汚れていると、ファクス受信時やコピー時のプリント出力に縦じまが入ることがあります。きれいな画 質を保つために、こまめに記録部の清掃を行ってください。





紙がつまったら

原稿や記録紙がつまったときはブザーが鳴り、ディスプレイに下記のメッセージが表示されます。

原稿がつまったとき: <u>ケンコウ かニン</u>
 記録紙がつまったとき: <u>ロクシ かニン</u>

原稿がつまったときは



▶ 記録紙が繰り込まれていないとき



● 記録紙が繰り込まれているとき



リボン切れメッセージが表示されたら

リボン残量が10%以下になるとディスプレイに [マモナウ リボンナウナリマス] が表示され、 リボンが残り少なくなったことをお知らせします。お早めに新しいリボンをご 用意ください。

リボン切れ表示 マモナク リボンナクナリマス リボン コウカン

リボンが完全になくなるとディスプレイに [リザンコウカン と表示されます。 すみやかにリボンを交換してください。

リボンの交換方法は、リボンカートリッジの使用済みのリボンを新しいリボンに交換する方法と、使用済みのリボンカートリッジごと新しいリボンカートリッジに交換する方法があります。

また、リボンやリボンカートリッジを交換したら、必ずリボンカウンタのリセットを行ってください。リセット を行わないと誤った残量表示や警告を行うことがあります。

リボンを交換する

本機の最良の印字品質と、製品の性能を維持するために、当社指定のリボンのみをご使用ください。指定以外の リボンを使用すると、保証の対象になりません。





🖉 MEMO

- カバーを開閉するたびに<u>リオンフョウカンバマシタカ?</u>
 ★ 1.JH 2.41I
 がディスプレイに表示されますが、リボンの交換 を行わなかったときは
 2)を押してください。交換していないのに
 1)を押すと誤った残量表示や警告を行うことがあります。
- リボンがなくなっても約20枚分まで本体のメモリーにファクスを蓄積できます。

₀○お願い

- 新しいリボンに交換後、リセットを行わなかったときや忘れたときはリボン切れランプが点滅のままになっています。 操作パネルを開けて上カバーの開閉を行い、リボンカウンタのリセットを行ってください。
- リボンおよびリボンカートリッジは当社指定品をご利用ください。 ☞ 95 ページ
- プリント中に電源が切れたり記録紙がつまったとき、またリボン交換直後にリボンカウンタのリセットを行わなかったときは、リボン残量に誤差が生じます。リボン切れメッセージは目安としてご確認ください。

エラーメッセージが表示されたら

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます。

ディスプレイ表示	原因	処置
ツウシン エラー	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してく ださい。
	相手先がポーリング送信待機状態になってい ないときに、ポーリング受信の操作を行った。	相手先に確認して、もう一度操作してください。
カハ゛ー オーフ゜ン	上カバーが完全に閉まっていない。	上カバーを完全に閉めてください。
<u>アイテサキ カクニン</u>	通信中に相手機から回線が遮断された。	相手先に電話して原因を解除してもらい、も う一度送信してください。
<u>ት ንግሳ ክሳ። ን</u>	 下記の原因で原稿がつまっている。 原稿が正しく挿入されていない 原稿が正しく送信されていない 原稿サイズが長い 原稿受けが正しくセットされていない。 	操作パネルを開いて原稿を取り除きます。操作パネルを閉め、原稿の幅に原稿ガイドを合わせて正しくセットし、もう一度送信し直してください。 ISF 50,82,94 ページ
「ソウチカクニン XX 「テイシヲ オシテクタ [®] サイ	ファクシミリ本体に何らかの異常が発生した。	「フリーダイヤル 0120 - 161170」へ連絡し てください。
<u> \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</u>	相手が出ない。	ファクシミリが接続されていない番号にかけ たかもしれません。相手先の電話番号を確認 し、もう一度かけ直してください。
	通信中(話し中)。 	少し時間が経ってから、もう一度送信してく ださい。
	記録紙がなくなった。	記録紙を補給してください。
キロクシ カクニン	記録紙が正しくセットされていない。	記録紙を正しくセットし直してください。
	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しく セットし直してください。 ◎ 83ページ
キロク エラー	連続使用により記録部分が熱くなっている。	電源プラグを抜き、しばらくしてから操作し 直してください。
マモナク リホ゛ンナクナリマス	リボン残量が少なくなっている。	新しいリボンを用意してください。
リホ゛ン コウカン	リボンがなくなった。	新しいリボンと交換してください。 ☞ 84 ページ
バンゴウ カクニン	ダイヤルインサービスの登録番号が間違っている。	番号をNTTに確認して、もう一度登録し直してください。 ほう 23 ページ
「 <u>テイシ ヲ オシテ</u> クタ [~] サイ	タイヤルインサービスに加入していない、ま たはサービスが開始されていないのにダイヤ ルインモードの設定が ON になっている。	いったんダイヤルインモードの設定をOFF に してください。サービスが開始されたら、本 機のダイヤルインモードの設定を ON にして ください。
メモリー ケ゛ンカイ	空きメモリーが不足している。	58 ページを参照してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。それでも異常があるときは、「フリーダイヤル 0120 - 161170」へご連絡ください。

		こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
	恶託哭	から「ツー」という音が閉こ	回線種別の設定け正しいですか	同線種別を正しく設定してください
	えてい	るが、ダイヤルできない		□縁程がを止しく設定してくだとい。 ☞ 10ページ
	オンフ き取り	ックダイヤルで相手の声が聞 にくい	スピーカー音量の設定が小さくない ですか。	スピーカー音量を大きくしてください。 ☞ 21 ページ
	電話の	ベルの音が小さい	ベル音量の設定が小さくないですか。	ベル音量を大きくしてください。 ☞ 21ページ
	電話機 くい	からの相手の声が聞き取りに	受話音量の設定が小さくないですか。	受話音量を大きくしてください。 ☞ 21ページ
	受話器 ない	からダイヤルトーンが聞こえ	電話機コードが正しく接続されてい ますか。	ターミナルアダプタの設定に誤りが あります。設定を確認してください。
			回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。 ☞ 10ページ
		電話がかけられない	回線種別が「PB」に設定されていない。	回線種別を「PB」に設定してください。 ☞ 10 ページ
			本機が接続されているアナログポー トを「使用しない」に設定していませ んか。	「使用する」に設定してください。
		受話器から「ツー」という音 が聞こえているが、ダイヤル できない	ターミナルアダプタの設定を確認して	ください。
電 鈓		受話器からダイヤルトーンが 聞こえない	ターミナルアダプタの電源が入ってい いない場合は電源を入れます。	るか確認してください。電源が入って
00		電話を受けてもベルがならな	何も接続していない空アナログポート	は「使用しない」に設定してください。
		ы С	自己アドレス(契約回線番号およびダ れているか確認してください。	イヤルイン追加番号)は正しく入力さ
	S D N	本機が接続されているアナロ グポートに 1 ~ 2 回おきに しか着信しない	「着信優先」または「応答平均化」を使 か着信できません。	用する設定の場合、1~2回おきにし
	回線	本機に電話をかけると、「あ なたと通信できる機器は接続 されていないか、故障してい ます」というメッセージが流 れてつながらない	本機を接続しているポートを確認します。	契約回線番号のアナログポートに本 機を接続している場合、以下のように 設定してください。 サブアドレスなし着信:「着信する」 HLC 設定:「HLC 設定しない」 識別着信:「識別着信しない」
			ダイヤルイン追加番号のアナログ ポートに本機を接続している場合	ダイヤルイン追加番号のアナログ ポートに本機を接続している場合、以 下のように設定してください。 自己アドレス(ダイヤルイン追加番 号)を登録する サブアドレスなし着信:「着信する」 HLC 設定:「HLC 設定しない」 識別着信:「識別着信しない」 で ISDN 回線の状況を確認し、異常が
			あった場合は NTT 故障係(113)へこ	ご連絡ください。

		こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
雷		契約回線番号のアナログポー トに電話がかかってきたの	ダイヤルイン追加番号アナログポー トの設定を確認します。	グローバル着信を「しない」に設定し てください。
話	I S D	に、タイヤルイン追加番号の アナログポートに接続した機 器の呼出ベルも鳴る		自己アドレスにダイヤルイン追加番号を登録してください。
	N	特定の相手とファクス通信で きない	「フリーダイヤル 0120-161170」へこ	で連絡ください。
	線	ファクス送受信ができない (電話も使えない)	ターミナルアダプタの自己診断モード あった場合は NTT 故障係(113)へご 「フリーダイヤル 0120-161170」へご	で ISDN 回線の状況を確認し、異常が 連絡ください。回線に異常がなければ、 ご連絡ください。
	スター 信しな	トボタンを押しても送信/受 い	原稿がセットされているのに受信し ようとしていませんか。	■☞ 61 ページ
			原稿が正しくセットされていないの に送信しようとしていませんか。	☞ 50 ページ
			スタートボタンを押す前に、受話器を もどしていませんか。	☞ 52 ページ
			回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。 ☞ 10 ページ
フ			外付電話機が通話中ではないですか。	外付電話機が通話中のときは、ファク スは使用できません。 通話が終わってから、送受信を行い ます。 『3 27 ページ
アクコ	送信後 と連絡	、相手から画像が乱れている があった	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読取部の 清掃をしてください。 ☞ 80ページ
			相手先に異常がありませんか。	相手先に確認します。
			画質モードは適切ですか。	画質を調整します。 🛛 ☞ 51 ページ
ບ 			キャッチホンが途中で入っていませ んか。	キャッチホンが途中で入ると、画像が 乱れることがあります。 ☞ 29 ページ
			並列接続された別の電話機の受話器 を上げていませんか。	並列接続された別の電話機が通話中 のときは、ファクスは使用できませ ん。通話が終わってから、送受信を行 います。
	リモー	ト受信できない	リモート記号の設定は「ON」になっ ていますか。	リモート起動を「ON」に設定します。 ☞ 72 ページ
			リモート起動番号を正しく ダイヤル しましたか。	☞ 72 ページ
			操作パネルは確実に閉まっています か。	■☞ 8 <u>3</u> ページ
			記録紙は正しくセットされています か。	■☞ 15 ページ
			メモリーがいっぱいになっていませんか。 (メモリー使用状況リスト ☞ 79 ページ)	本機のメモリーを消去してからリ モート受信を行います。 ☞ 58 ページ

	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
	受信/コピーしても、記録紙が出て こない	記録紙は正しくセットされています か。	☞ 15 ページ
		記録紙がつまっていませんか。	■® 83 ページ
		記録紙がなくなっていませんか。	☞ 15 ページ
		上カバーは確実に閉まっていますか。	I™ 83 ページ
		記録紙レバーを手前に倒しています か。	☞ 83 ページ
	受信しても、記録紙が白紙のまま出	相手側と連絡を取り、原稿を裏返しに対	送信していないかを確認してください。
ファ	(<8	コピーは正しくとれますか。	コピーが正しくとれるか確認してく ださい。 ☞ 46 ページ
クス		自動縮小受信が「OFF」になっていま せんか。	自動縮小受信を「ON」に設定します。 ☞ 69 ページ
ר /	●きれいに受信/コピーできない	電話回線の接続が悪いため起こりま す。	相手にもう一度、送信し直してもらっ てください。
		きれいにコピーできますか。	読取部を清掃してください。 ☞ 80 ページ
			記録部を清掃してください。 ☞ 80 ページ
		相手側の原稿に異常がありませんか (うすい、かすれなど)。	相手に確認し、もう一度送信し直して もらってください。
	記録紙が重なって送り込まれる	紙をさばいて入れ直してください。	13 83ページ
	B4 サイズの原稿が受信できない	相手側の問題です。	
	構内交換機に内線接続したときに、 ファクス受信できない	内線および外線から、ファクス受信す リーダイヤル 0120-161170」にご連	るときのベルの鳴りかたを確認し、「フ 絡ください。
	原稿が繰り込まれていかない	原稿受けを起こしていますか。	☞ 7 ページ
		原稿の先が軽くあたるまで差し込ん でいますか。	☞ 50 ページ
		操作パネルは確実に閉まっています か。	☞ 82 ページ
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしてい ませんか。	☞ 94 ページ
原 稿		原稿が折れ曲がったり、カールしてい たり、しわになっていませんか。	☞ 94 ページ
		原稿が小さすぎませんか。	■ 94 ページ
		原稿挿入口に破れた原稿などがつ まっていませんか。	IS 82 ページ
	原稿が斜めになってしまう	原稿ガイドを送信原稿に合わせてい ますか。	☞ 50 ページ
		原稿挿入口に破れた原稿などがつ まっていませんか。	啄 82 ページ
その供	ディスプレイに [キロクエラ]の 表示が出る	長時間コピーや受信をしていませんか。	長時間コピーや受信をすると、加熱保 護機能がはたらいて、停止することが あります。このときには電源プラグを 抜き、しばらくしてから操作し直して ください。
1世	電源が入らない	電源コードは確実に差し込まれてい ますか。	雷で電源が入らなくなったときは、有 償修理になります。 ☞ 96 ページ

機能一覧

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。

機能	ホ	タン操	乍	設定項目	機能説明	設定内容 (※初期設定)	参照ページ
			1	回線種別設定	電話回線に合わせて回線種別を設定 します。	PB 10PPS ※ 20PPS ジドウセッテイ	10 ページ
初期登録	機能	1	2	時計セット	現在の日付と時刻を登録します。	※ 99 年 ※ 01 月 ※ 01 日 ※ 00 時 ※ 00 分	11 ページ
<i>Ъ</i> Ж			3	発信元登録	ファクスにプリントされる発信元の 名前やファクス番号、電話番号を登録 します。	-	12 ページ
			4	キータッチ音量	フロントパネルのキーにタッチした ときのタッチ音の音量を設定します。	OFF ※ショウ ダイ	21ページ
			1	着信ベル回数	「ファクス専用モード」または「通常 モード」のとき、自動受信したり、応 答メッセージを再生するまでの着信 ベル回数を設定します。	0~10 @ * 8 @	66 ページ
			2	呼出ベル回数	着信ベルが鳴り終わった後に鳴らす す、呼出ベルの回数を設定します。	0 🗆 ** 10 🗆 15 🖸 20 🖸	66 ページ
受			3	親切受信	ファクスの親切受信を設定します。	※ ON ホンタイ OFF	68 ページ
信設定	機能	2	4	リモート番号	外部のファクシミリから、本機のファ クス受信をスタートさせるための番 号を設定します。	ON ※ OFF	72 ページ
			5	自動縮小	A4 サイズより長い原稿が送られてき たとき、自動的に縮小する / しないを 設定します。	% ON OFF	69 ページ
			6	ポーリング受信	ーーリング通信でファクスを受信す るときの設定をします。	※ヒョウシ゛ュン キミツ タイマー	71ページ
			7	PC 接続	パソコン(PC)でファクスを受信す るための設定をします。(別売りの MFL-100を接続したときのみ設定し ます。)	PC୬ [*] 1971947 PC୬ [*] 1974739 FAX୬ [*] 1974739	73ページ

機能	ホ	マン操	作	設定項目	機能説明	設定内容 (※初期設定)	参照ページ
			1	送付書	ファクスを送信するとき、「送付書」 を付加する / しないを設定します。	コンカイノミ :ON コンカイノミ :OFF ソウフショ :ON ※ソウフショ :OFF フ°リントサンフ°ル	54 ページ
			2	送付書コメント	「送付書」に記載するコメントを作成 します。(2 種類のオリジナルコメン トを登録できます。)	-	54 ページ
送			3	原稿濃度	原稿の文字の濃さに合わせた調整をします。	※フツウ コク ウスク	14 ページ
信設定	機能	3	4	画質モード	原稿の文字の大きさに合わせた調整をします。	※ヒョウシ゛ュン ファイン S. ファイン シャシン	51ページ
			5	海外送信モード	海外にファクスを送信するときに設定します。	ON ※ OFF	59 ページ
			6	電話予約	ファクス送信後に相手と話がしたい とき、設定します。	ON ※ OFF プリントサンプル	53 ページ
			7	タイマー送信	タイマー送信を行うときの送信時刻 を設定します。	-	56 ページ
			8	ポーリング送信	ポーリング送信を行うときの通常送 信 / 機密送信を設定します。	※ヒョウシ゛ュン キミツ	57 ページ
解 除	機能		4	設定解除	タイマー送信とポーリング送信の設 定を解除します。	-	61 ページ
割 込	機能		5	割込み	送信待機中に、待機している設定を解 除せずに、ファクスやコピーができる ように設定します。	-	61ページ
ダ			1	ワンタッチダイヤル	ワンタッチボタンに電話番号や相手 先の名前を登録します。	-	18 ページ
イヤ	機能	6	2	短縮ダイヤル	短縮ダイヤルに電話番号や相手先の 名前を登録します。	-	19 ページ
ル 登 録			3	グループダイヤル	ワンタッチボタンに、複数の宛先を 「グループ」として登録します。(登録 はワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル に登録した宛先から選択します。)	-	20 ページ
IJ			1	送信レポート	ファクス送信後に送信結果をプリン トするための設定をします。	ON ※ OFF	78 ページ
人 ト プ	機能	$\overline{7}$	2	通信管理レポート	最新の通信結果をプリントします。 (送信、受信合わせて 30 件です。)	-	78 ページ
リン		Ċ	3	ダイヤルリスト	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルに 登録した内容をプリントします。	-	78 ページ
+			4	電話帳リスト	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルに登録した内容を50音順にプリントします。	-	79 ページ

機能	ホ	ダン操	乍	設定項目	機能説明	設定内容 (※初期設定)	参照ページ
リス・			5	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容 をプリントします。	-	79 ページ
トプリント	機能	7	6	メモリー使用状況	使用可能なメモリー量など、メモリー の使用状況をプリントします。	-	79 ページ
応			1	リモコン設定	外出先から本機を操作するための、「リ モコンアクセスコードを設定します。	※ 159 米 ※ファクス :OFF ファクス :ON	77 ページ
用機能	機能	8	2	ファクス転送	ファクスメッセージを受信したとき、 「ファクス転送」をするための設定を します。	ON ※ OFF	75 ページ
			3	ファクス出力	メモリーに記憶されたファクスをプ リントします。(プリントすると自動 的に消去されます。)	-	70 ページ
各種			1	アルファ設定	α-ALPHA5 を使用するための設定を します。	* ON OFF	37 ページ
サ レ	機能	0	2	ナンバーディスプレ イ	NTT のナンバーディスプレイサービ スを使用する / しないを設定します。	※アリ ナシ	30 ページ
こ ス 設 定			3	ダイヤルイン	NTT のダイヤルインサービスを使用す る / しないを設定します。	* OFF ON	33 ページ

主な仕様

● 本機の仕様

形式	送受信兼用卓上型 G3 機
圧縮方式	MH(モディファイドハフマン)
電送時間 *1	約 15 秒
通信速度	9600 / 7200 / 4800 / 2400 BPS(自動フォールバック方式)
原稿サイズ幅	最大:216mm、最小:148mm
有効読取幅	208mm
有効記録幅	208mm
記録紙サイズ	210mm × 297mm(A4 普通紙)
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
ハーフトーン	32 階調
走査線密度	 主走査:8 ドット/mm 副走査:3.85 本/mm(標準) 7.7 本/mm(ファイン/写真) 15.4 本/mm(S.ファイン/写真)
適用回線	一般電話回線、2 線式専用回線、ファクシミリ通信網(16Hz のみ対応)
使用環境	温度:5~35℃、湿度:45~80%
電源	AC100V \pm 10V 50 \checkmark 60Hz
消費電力 *2	待機時 : 4.5W 以下 ピーク時: 170W 以下 コピー時: 22W 以下 ファクス送信時: 9W 以下 ファクス受信時: 20W 以下
外形寸法	341 (横幅) × 306 (奥行き) × 182 (高さ) mm (突起部を除く)
質量	約 4kg (本体)

*1: A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質(8 × 3.85 本/mm)で高速モード(9600bps)で送ったときの 速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間 は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

*2: コピー、ファクス送受信時の原稿は、画像電子学会 No.4 チャートを使用。(常温、常湿にて測定) *外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

● 原稿について

原稿サイズ

セットできる原稿のサイズを以下に記します。これ以外のサイズの原稿をご使用になる場合、あらかじめ複写機 で拡大・縮小コピーしたものを原稿としてください。また、小さい原稿は市販の"キャリアシート"に入れてセッ トしてください。



原稿についてのご注意

以下のような原稿は、複写機でコピーするか、市販の"キャリアシート"をお使いください。



₀○お願い

- 原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- キャリアシートは古くなったら新しいものとお取り換えください。
- インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取りはずしてください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿の先端に色がついていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、 あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- 原稿を強く押し込まないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

消耗品などのご注文について

- ・消耗品につきましては、お買い上げの販売店にてお買い求めいただくか、インターネット、フリーダイヤル、下 記オーダーシートによる FAX などの方法でご注文いただきますようお願いいたします。
- ・ご注文いただきました商品は、受付け終了後(振り込みの場合は入金確認後)通常3日程度(土・日・祝日、長期休暇を除く)で宅配便にて発送させて頂きます。
- ・配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上(消費税加算前)の場合は全国無料です。5,000 円未満の場合は 1,000 円の配送料を頂きます。(代引き手数料は全国一律無料)
- ・銀行/郵便振込時の振り込み手数料はお客様負担となります。
- ・カードでのお支払いの場合は、カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。又、弊社からの領収書の発行は致しかねますのでご了承願います。
- ・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

	ご注文先			
 ブラザー販売(株) 情報機器事業部ダイレクト インターネット: http://www.brother.co.j 住所: 〒 467-8577 名古屋市野 TEL: 052-824-3410 FAX: 052-825-0311 フリーダイヤル: 0120-118825(±・日 振込先: 口座名義:ブラザー販売 銀行:さくら銀行上前淡 郵便:振り込み番号 000 	- club p/direct/ 湍穂区苗代町 15- · 祝日、長期休暇 株式会社 聿支店 普通 642 860-1-27600	1 を除く 9 時~ 1 28357	7 時)	
〈消末	〔品オーダーシ	/ - ト〉	(コピー)	ーてお店いくださ
お客様ご住所 〒				
お名前 TEI			FAX	
	カード ⑤CF⑥Master⑦JA0	CCS		
カードNo. 有	効期限	年	月	
カード名義人名				
カード名義人名 品名	部品コード	単価(税別)	ご注文数	金額
カード名義人名	部品コード UU0023-001	単価(税別) 2,300円	ご注文数	金額
カード名義人名 	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円	ご注文数	金額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円	ご注文数	金額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU00386-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円	ご注文数 	金額
カード名義人名	部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円	ご注文数 	金額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円 2,500円	ご注文数 	金額
カード名義人名	部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円	ご注文数 	金額
 カード名義人名 品名 リボンカートリッジ PC-301 (カートリッジ+リボン1セット入) 詰め替え用リボン1本入 PC-300RF 詰め替え用リボン4本入 PC-304RF ハンドスキャナー BHS-10 ハンドスキャナー用バッテリー BHS-BT10 ハンドスキャナー用ACアダプター BHS-AC10 用紙受けトレイ CT-70 マルチファンクションリンク MFL-100 (PC接続キット) 	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001 UF8520-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円 9,800円	ご注文数 	金額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001 UF8520-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円 9,800円	ご注文数 	金額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001 UF8520-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 6,000円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円 9,800円	ご注文数 	 金額 … … ○を付けてくださ
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001 UF8520-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円	ご注文数 	金 額
カード名義人名	 部品コード UU0023-001 LE0363-001 LE0366-001 UU0386-001 UU0385-001 UU0374-001 UF8732-001 UF8520-001 	単価(税別) 2,300円 1,600円 20,000円 1,800円 2,500円 4,500円 9,800円	ご注文数 小 部送料(どちらか ● 小計が5000F ● 小計が5000F	 金額 (C)を付けてくださ つ以上のとき→ コ コ

消費税(合計×0.05) 総合計

(コピーしてお使いください。)

リモコン アクセス

リモコンアクセスコード



あなたのリモコンアク セスコードを記入して ください。

リモコンアクセスの使用方法

- - - ___ - _ __

プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
 ファクスが応答して約4秒間の無音状態のときに、リモコンアクセスコードを入力します。

_ _ _ _

- 「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していることを示します。
 「ポー」という音が聞こえなければ、ファクスメッセージを受信していないことを示します。
- 次に、短い「ビビッ」という音が続けて聞こえたらリモコンアクセスコマンドを入力します。
- 5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンアクセスコマンドは、裏面の一覧表 を参照してください。

注意:間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう1度やり直してください。

_ _ _ _ _ 山折り ____ - _ _

_____〈キリトリ線〉 _ _ _ _ _ _

※1:ファクス転送番号が登録されていないときは、転送機能をONにすることはできません。

	リモコンアクセスコマンド		
操作内容		ボタン操作	
中亦市	OFF	951	
化发史	ON	952 (%1)	
	ON	956	
	OFF	957	
送番号の登録・変更		954+転送番号入力+##	
メモリ	ー使用状況リスト	961+ダイヤル入力+##	
ファク	マスの取り出し	962+ダイヤル入力+##	
ファク	マス消去	963	
ファク	ス	971	
外付留守番電話モード		981	
通常モード		982	
ファクス専用モード		983	
		90	
	RillPydd 定変更 の登録・変更 メモリ ファク ファク クパ付留 ファク	OFF のR OFF のN OFF の登録・変更 メモリー使用状況リスト ファクスの取り出し ファクス ク村留守番電話モード 通常モード ファクス専用モード ファクス専用モード	

$A \sim Z \cdot \alpha$

BOX について	38
DDI 市外電話自動選択機能	35
ECM 通信について	52
ISDN を使用する場合は	14
MFL-100	73
PC/IF 接続端子	. 3
PC 接続(ファクス受信)	73
PC 接続(ファクス送信)	60
Talkin' ダイアル	35
α-5表示	. 4
α-ALPHA5	
α-ALPHA5 機能の設定をする	22
α-ALPHA5 機能の利用を中止するには	37
α-ALPHA5 ご利用申込書	23
α-ALPHA5 自宅の電話番号と	
郵便番号を登録する	37
α-ALPHA5 ボタン	. 5
α-ALPHA5 機能を利用する	35
α-DIAL 機能を利用するには	38
α-FAX サービスを利用するには	42
α-MAIL 機能を利用するには	38
α-NEWS 機能を利用するには	42
α スタート 22	

あ

アフターサービスのご案内	. 96
アルファ・ファイブ→ α-ALPHA5 ヘ	
上カバー	8
エラーメッセージが表示されたら	. 86
応用機能を使うには	. 74
お手入れのしかた	. 80
オプションサービスを利用される方は	. 22
オプションサービスを利用するには	. 29
親子電話	. 13
オンフックでかける	. 26
オンフックボタン	4
オンライン通信	. 23
音量ボタン	4
音量を設定する	. 21

か

海外送信モード5 海外へファクスを送る (α-FAX)4 外央先から木櫟を操作する	9 2
(リモコンアクセス機能)7 外出先にファクスを転送する(ファクス転送機能)7 外出中の便利な使いかた7	5 5 5
解除 送信設定を解除する6 送信予約を解除するには6 ファクス転送を解除するには7	1 0 5
回線種別1 回線接続端子	0 3
ガイダンス方式	3 7
拡大/縮小ボタン 各部の名称とはたらき	5 3

画質ボタン	4
画質を調節する(コピー)	45
画質を調節する (ファクス)	51
紙がつまったら	82
キー々ッチ音を設定する	21
〒 1 / 記号 2 ボタン	4
継船	
NR NN 市从電話白動深切機能	35
	25
	30
α-DIAL 機能	35
α-IVIAIL 機能	35
α-NEWS 機能	35
機能案内ボタン	. 4
機能一覧	90
機能の案内をプリントする(機能案内リスト)	79
機能ボタン	5
着信記録機能	30
着信ベル音指定機能	30
伝言メッセージ機能	53
雷話番号表示機能	30
名前表示機能	30
つっろった洋機能 ファクフを洋機能	75
アプラス報告後記	30
瓜忍电品的工板化 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	75
リモコンアリビス (成化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	70
	30
機欲小一リンク受信	71
キャツナホタン	. 4
キャッチホンを利用する	29
	_
記録紙受け	3
記録紙受けを取り付ける	. 7
記録紙がセットされていないときは	67
記録紙がつまったときは	83
記録紙カバー	3
記録紙サポート	. 3
記録紙サポートを取り付ける	. 7
記録紙挿入口	3
記録紙排出口	3
記録紙が出こしていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	15
記録版をとう「うじ	80
ビジョンクリーとする	20
クルークターヤルに豆球する 百痘	20
	2
尿恒文リ	. J
尿胸文りを取り行りる	. /
尿情 / 1 「「「」」、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	ు ఎం
原稿かつまったときは	82
原稿サイズ	94
原稿挿人□	3
原稿に合わせて画質を調整する(コピー)	45
原稿に合わせて画質を調整する(ファクス)	51
原稿についてのご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94
原稿濃度ボタン	. 4
原稿濃度を変更する(コピー)	45
原稿濃度を変更する(ファクス)	51
原稿の濃度を設定する	14
原稿の読み取り範囲	94
原稿読取部の清掃をする	80
原稿排出口	3
原稿をセットする (コピー)	44
思稿をセットする (ファクス)	50

公共施設自動登録
故障かな?と思ったら
コピー
拡大/縮小コピー 47
コピーボタン 5
コピーをするには46
コピーをする前に 44
コピーを中止するには 46
こんなコピーができます43
シングルコピー 46
マルチコピー

さ

再ダイヤルでかける 再ダイヤルボタン 在宅応答メッセージ 時刻を合わせる 白動	26 . 4 66 11
 自動再ダイヤル(ファクス) 自動縮小受信 自動受信 自動送信 	52 69 67 52
	73 62 67 63 63 63 67 67 70 70 72 67 52 33
 	2 1 . 3 . 9 . 3 28 59 . 6 93
消去 グループダイヤルを消去する 短縮ダイヤルを消去する 発信元登録を消去する ワンタッチダイヤルを消去する 消耗品などのご注文について 親切受信 スターターリボン スタートボタン スタック(マルチコピー) スピーカー音量を設定する スムージング記録について	20 19 12 8 95 46 68 . 5 47 21 67

清掃	
記録部の清掃をする 原稿読取部の清掃をする 本体の清掃をする 培結	80 80 80
受話器コード 電源コード 電話機コード 並列接続	. 9 . 9 . 9 . 28
設定 キータッチ音を設定する	21 14 21 79 23 66 31 75 21 66 72 77 . 4
 PC 接続(ファクス送信) 海外送信モード こんな送信ができます 自動送信 手動送信 順次同報送信 	60 59 48 52 52 59
送信の解除と割込をするには 送信予約 送信レポート 送付書送信 タイマー送信 電話予約 (ファクス) ポーリング送信	61 60 78 54 56 53 57
送信の解除と割込をするには	61 60 78 54 56 53 57 58 54 54 47 . 3

た	
タイマー送信	56 71
ダイヤル ダイヤルインサービスを利用する	33 19 16 4 25 78
Import PC/IF 接続端子 回線接続端子 受話器接続端子 外付接続端子 短縮ダイヤルでかける 2 短縮ボタン 1 短縮ボタン 1	3 3 3 3 5 9 4
着信 着信記録機能	30 5 32 30 36
 コピーを中止するには	16 52 52 59
通常モード	3 78
定型文一覧 (α-MAIL)	9 5 5 3 1 3 9 3
 電話回線 電話感線 電話機コードを差し込む 電話機コンセント 電話専用番号 電話帳から探してかける 電話帳リスト 電話転号表示機能 電話モード 電話予約(ファクス) 電話を受けるには 電話をかけるには 	9993659033825

登録

グループダイヤルに登録する	20
公共施設自動登録	35
自宅の電話番号と郵便番号を登録する	37
ダイヤル登録をする	16
短縮ダイヤルに登録する	19
発信元登録	12
ワンタッチダイヤルに登録する	18
トーン信号によるサービスを利用する	34
トーンボタン	. 4
時計セット	11

な

は

倍率(拡大/縮小コピー) パソコンからファクスを送信する パソコンでファクスを受信する 発信元登録 ビジネスホン 日付と時刻を合わせる ファクス	. 47 . 60 . 73 . 12 . 13 . 11
ファクス情報サービスを利用する ファクス専用番号 ファクス専用モード ファクス転送機能 ファクスメッセージが記憶されると ファクスを受信するには ファクスを受信するには ファクスを送信する前に ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスを受信する ファクスをした ファクスを受信する ファクスをした ファクスを受信する ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした ファクスをした る ファクスをした ファクスをした ファクスをした スをし ファクスをした スをした ファクスをした ファクスをした スト ファクスをした スト ファクスをした ファクスをした スト ファクスをした スト ファクスをした スト ファクスをした スト	. 73 . 33 . 63 . 75 . 70 . 67 . 66 . 52 . 50 . 47 . 33 . 2 . 10
アリンド 定型文一覧をプリントする(α-MAIL) 文字コード一覧をプリントする(α-MAIL) 機能案内リスト 順次同報送信レポートのプリント例 設定内容リスト 送信レポート タイマー送信レポートのプリント例 なイヤルリスト 通信管理レポート 伝言メッセージのサンプルをプリントするには ファクスメッセージをプリントするには プリントするには メモリー使用状況リスト 並列接続	. 40 . 40 . 79 . 59 . 78 . 78 . 78 . 78 . 78 . 78 . 78 . 79 . 78 . 79 . 28
ベル音量を設定する 変更 グループダイヤルを変更する 短縮ダイヤルを変更する 発信元登録を変更する ロンタッチダイセルを変更する	. 21 . 20 . 19 . 12

ポーズボタン 4
ホームテレホン 13
ポーリング
機密ポーリング受信
機密ポーリング送信57
タイマーポーリング受信
ポーリング受信71
ポーリング送信57
ポーリング方式73
ポーリングレポート 57
保留
保留ボタン
本機専用番号
本体の清掃をする 80

ま

無音状態 無鳴動受信 迷惑電話防止機能	76 62 30
メモリー使用状況をプリントする (メモリー使用状況リスト) メモリー送信 メモリー代行受信 メモリー受信 メモリー受信 メモリー受信	79 58 70 70 . 5
文字 文字コード表(α-MAIL) 文字入力のしかた 文字入力表 文字の入力例	39 16 16 17

ゃ

矢印ホタン	. 4
用紙受けトレイ	15
呼出ベル回数を設定する	66

5

リボン

リボンカートリッジを交換 8	35
リボンカートリッジをセットする	8
リボンカウンタをリセットする	35
リボン切れメッセージが表示されたら	34
リボンストッパー	8
リボンを交換する	34
リモート起動番号	72
リモート受信	72
リモート停止番号	28
リモコンアクセス	
リモコンアクセス機能	75
リモコンアクセスコード	76
リモコンアクセスコマンド一覧	76
リモコンアクセスによって本機を操作するには	76
料金表示機能	35

わ	
割込(送信待機中に割り込みする)	61
ワンタッチダイヤルでかける	25
ワンタッチダイヤルに登録する	18
ワンタッチボタン	5

运客様相談窓口 0120-161170

本製品の取扱い、操作、アフターサービスについてのご相談は、上記のフリーダイヤルにお気軽に お申し付けください。

受付時間 午前9:00~午後7:00 営業日 月曜日~土曜日 (日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます。)



467-8561 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 ブラザー工業株式会社

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地で の各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあ ります。 海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。 また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. **Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.**

お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。